
モバイルウェブ ユーザーガイド

コンテンツ編

Ver. 1.4

● 本書をご利用いただく前に

「モバイルウェブユーザーガイドコンテンツ編」のご利用にあたり、以下をご留意ください。

1. 本書の内容について

本書では、モバイルウェブを利用したコンテンツの基本的な使い方を説明しています。

※使用するソフトウェアやお客さまのご利用状況に応じて、必要な設定内容が異なることがあります。

本書の他に以下のマニュアルもご用意しています。お客さまのご利用状況に合わせて、必要なマニュアルをご覧ください。

マニュアル名	概要
セットアップガイド	モバイルウェブで携帯版ホームページを立ち上げるまでの基本的な使い方を説明したものです。
本書以外のユーザーガイド	モバイルウェブの機能毎の設定手順を説明したマニュアルです。

各種マニュアルはモバイルウェブ管理画面よりログインし、画面右上の「ヘルプ」>「マニュアル」からダウンロードできます。また、「ヘルプ」>「よくある質問」もあわせてご利用下さい。

■ モバイルウェブ管理画面

<https://admin.moweb.jp/BeUI/logon.html>

2. 本書の記述について



特に注意が必要な内容や、禁止事項を示します。



操作のポイントになる重要な内容や、補足事項を示します。

推奨環境

■推奨環境

Windows	
OS	Vista / 7 / 8 / 10
ブラウザ	Internet Explorer 9,10,11 Google Chrome

Mac	
OS	MacOS X 10.7以降
ブラウザ	Safari Google Chrome

※!Google Chrome, Safari については最新バージョンが対象となります。

◀Internet Explorer 10,11 Google Chrome, Safari の未対応機能▶

メインカテゴリ	サブカテゴリ
携帯サイト	携帯サイト構築(ショッピングカート)/Flash作成
データ	アンケート(旧フォーム機能)
チームワーク	承認機能付メールの一部(作成者アカウントページ設定)

◀Internet Explorer(ブラウザ)の設定▶

下記設定を推奨しています。メニューバーより「ツール」→「インターネットオプション」を選択し、内容をご確認ください。

項目設定	設定内容		
＜プライバシー＞			
詳細設定	Cookie	自動Cookie処理を上書きする 常にセッションCookieを許可する ※「ファーストパーティのCookie」 「サードパーティのCookie」で 『受け入れる』が選択されていること	チェックをする
＜セキュリティ＞			
セキュリティレベル			『中』以下
レベルのカスタマイズ	スクリプト	アクティブ スクリプト	『有効にする』
	その他	暗号化されていないフォームデータの送信	『有効にする』
	ダウンロード	ファイルのダウンロード	『有効にする』
＜詳細設定＞			
設定	セキュリティ	SSL3.0を使用する	チェックをする
	マルチメディア	画像を表示する	チェックをする

※例 Internet Explorer9.0の場合

■注意事項



・ブラウザの「戻る」ボタン利用不可

設定が反映されない場合がありますので、ブラウザではなく、モバイルウェブ管理画面にある“戻る”ボタンで戻る操作をおこなっていただくようご注意ください。



・通信状態が不安定な場合のエラー改善方法

別紙「セットアップガイド」で解説している「PCの設定確認」をおこなってください。設定を変更、もしくは、設定が既にされている場合は、ログアウトした上で、再度ログインしてください。

※通信回線が不安定などの原因で管理画面にエラーが表示された場合には、ログアウトで正常に終了(ポップアップしている画面も全て終了)した上で再度ログインしてください。

・多重ログイン時の注意

多重ログイン中に、誰かがログアウトしてしまうと、同時にログインしている全ての方がログアウトされてしまいますのでご注意ください。



多重ログインの確認

・ログインロック(不正ログイン対策)

ログインIDとパスワードを3回間違えるとロックがかかり、ログイン出来なくなります。

解除には、管理者宛てに来たメール本文中の解除用URLをクリックします。

(初期値は管理者アドレスです。[パスワード変更タブ] から個別に変更可能です。)

目次

第1章 はじめに

- | | |
|----------------------------|-----|
| 1.1 携帯サイトの構成について | 1-1 |
| 1.2 携帯サイト制作の流れ | 1-2 |
| 1.3 基本情報設定を行ってみましょう。 | 1-3 |
| 1.4 サイトの公開／一時閉鎖を設定してみましょう。 | 1-4 |
| 1.5 サイトを更新してみましょう。 | 1-5 |

第2章 ヘッダ・フッタ設定

- | | |
|----------------------------|-----|
| 2.1 ヘッダ・フッタ文字を入力してみましょう。 | 2-1 |
| 2.2 ヘッダ・フッタの文字色を設定してみましょう。 | 2-2 |
| 2.3 フッタリンクを設定してみましょう。 | 2-3 |

第3章 トップページ作成

- | | |
|-----------------------------------|------|
| 3.1 トップページタイトルを作成してみましょう。 | 3-1 |
| 3.2 トップページ・メニューの表示・名称変更を行ってみましょう。 | 3-3 |
| 3.3 トップページ・メニューに絵文字設定してみましょう。 | 3-4 |
| 3.4 トップページ・メニューに記号を設定してみましょう。 | 3-5 |
| 3.5 トップページ・メニューごとに説明文を設定してみましょう。 | 3-6 |
| 3.6 トップページの配置を設定してみましょう。 | 3-7 |
| 3.7 トップページの背景色を設定してみましょう。 | 3-13 |
| 3.8 静的Flash設定 | 3-14 |
| 3.9 動的Flash設定 | 3-15 |

第4章 コンテンツページ作成

- | | |
|-------------------------------|------|
| 4.1 フリーコンテンツメニューを作成してみましょう。 | 4-1 |
| 4.2 フリーコンテンツページを設定してみましょう。 | 4-2 |
| 4.3 絵文字を挿入してみましょう。 | 4-5 |
| 4.4 画像を挿入してみましょう。 | 4-7 |
| 4.5 スタイル設定を行ってみましょう。 | 4-10 |
| 4.6 その他のカテゴリの設定を行ってみましょう。 | 4-12 |
| 4.7 テンプレートを使用してページを作成してみましょう。 | 4-13 |

第5章 その他の設定

- | | |
|--|------|
| 5.1 会員向けコンテンツを設定してみましょう。 | 5-1 |
| 5.2 ソーシャル連携(Twitter/RSS/いいね!)を設定してみましょう。 | 5-8 |
| 5.3 その他の機能を活用してみましょう。 | 5-15 |

【参考】Googleウェブマスターからのサイト追加とサイトマップ登録

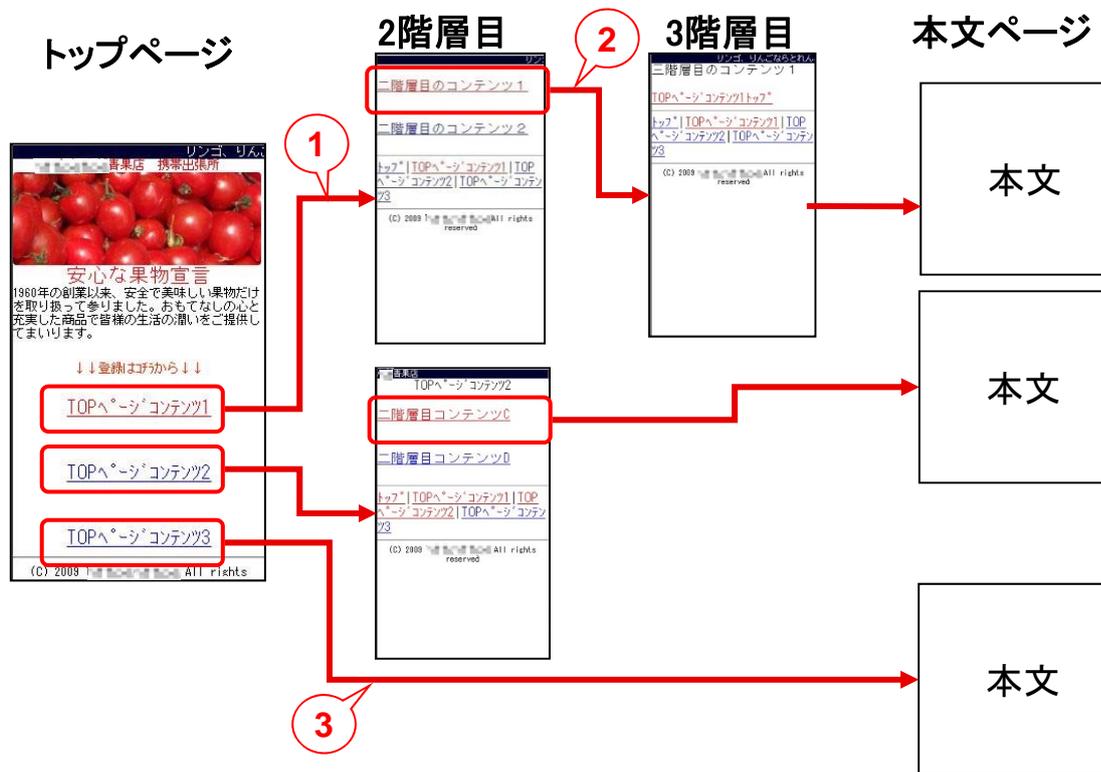
※本マニュアルに記載の社名、及び、商品名は、各社の商標、または、登録商標です。
※本マニュアルに記載の各種機能、及び、操作仕様などは、予告なく変更することがありますのでご了承願います。
※Webブラウザ、及び、バージョンによって、表示状況が異なる場合がございますのでご了承願います。

◆第1章 はじめに◆

第1章 はじめに

1.1 携帯サイトの構成について

実際に各ページを作成する前に、簡単に階層の概念をご理解ください。
ホームページはユーザーにとって必要な内容をカテゴリごとに分類しておくために、複数の階層によって成り立っています。



ページ作成は、トップページから2階層目、3階層、本文ページと順番に編集することが可能です。
図のトップページ階層のトップページコンテンツ1をクリックすると2階層目のページが表示されます。①
2階層目のコンテンツ1をクリックすると、3階層目のページが表示されます。②

これらの階層分けは、ホームページに訪問したユーザーが目的の情報にたどり着きやすくするための分類(カテゴリ)整理として利用していただきます。

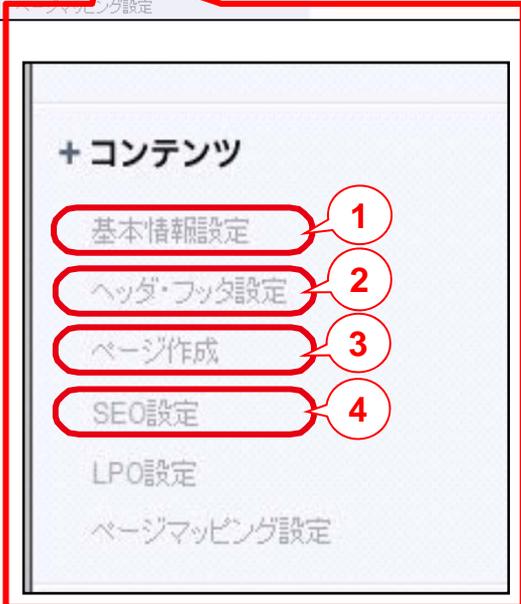
トップページから直接本文ページを表示することも可能です。(トップページコンテンツ3)③



階層はたくさん作りすぎてもユーザーが迷ってしまい、目的のページを見つけにくくなります。
また、リンクをたどることは、通信時間が発生し、ユーザーの離脱につながりますので、できるだけリンクページは少ない方が望ましいです。

1.2 携帯サイト制作の流れ

携帯サイト作成の大まかな流れを説明します。各内容の詳細は次項以降で説明します。



コンテンツメニューの概要

●基本情報設定

携帯サイトの基本情報を設定します。^①

携帯サイトの名前を付けたり、標準ドメイン等の確認ができます。

●ヘッダ・フッタ設定

全ページに表示されるヘッダ・フッタの設定をします。^②(例:会社名(ヘッダ)、問合せ先(フッタ))

●ページ作成

トップページを含む各ページの作成をします。^③

●SEO設定

SEO設定をします。^④

希望のキーワードでの検索結果で上位に表示されるために、サイト概要・キーワードを入力します。

1

更新メニューの<携帯サイトを公開>を選択し、サイトを公開します。^⑤

2



1.3 基本情報設定を行ってみましょう。



コンテンツメニューの<基本情報設定>を選択して下さい。①

1

基本情報設定 ②

ベースドメイン情報

標準ドメイン http://moweb.jp/xxxxxx/

独自ドメイン 独自ドメインの契約がありません
※SSL通用ページコは対応していません

モバイルサイト

サイト名 **デモサイト** ③

Webクリップアイコン

画像選択 画像を削除する

no image ④

端末側でのエフェクト 有効 無効

sample sample

Webクリップアイコン(画像は、スマートフォンのホーム画面アイコンやSNS投稿の際に使用されます。
※57 x 57以上のPNGファイルである必要があります。

メールアドレス

お問い合わせ受付用 メールアドレス xxxxxxxx@xxxxx.jp

⑤

モバイルB-VIPss
メッセージ登録の通知先

メールアドレス情報
コンテンツ更新用

⑥

更新用 xxxxxxxx@xxxxx.jp

削除用 xxxxxx@xxxxx.jp

更新・削除許可用メールアドレス

ハンドル名	メールアドレス	削除
		-

プレビュー認証

⑦

プレビュー閲覧を許可する OFF ON

ユーザー名 パスワード

⑧

コンテンツ編集エリア

折り返して表示する OFF ON

⑨

パラメータ引継ぎ
外部サイトとの連携用

パラメータ

ドメイン

⑩

アフィリエイトやアクセス解析で外部サイトと連携するに利用します。

「基本情報設定」ページ②が表示されます。本サービスの利用申し込みを行った際の登録情報が表示されています。
表示内容に誤りがないかを確認して下さい。
また、必要に応じて以下の項目を設定してください。

- ・サイト名③・・・ユーザーがサイトをブックマークした際に、登録されるサイトの名称です。
- ・Webクリップアイコン④・・・Webクリップアイコン画像を登録します。画像は、スマートフォンのホーム画面アイコンやSNS投稿の際に使用されます。
※57ピクセルx57ピクセル以上のPNGファイルである必要があります。
- ・メールアドレス⑤・・・お問合せ受付用メールアドレスは変更できません。また、モバイルB-VIPssのメッセージ登録の通知先はこちらで設定します。モバイルB-VIPssについては「モバイルウェブ ユーザーガイド エンハンス編」を参照願います。
- ・メールアドレス情報(コンテンツ更新用)⑥・・・写るる更新/削除用メールアドレスと、更新/削除可能なメールアドレスを設定します。
- ・プレビュー認証⑦・・・携帯サイトを公開する前にプレビューURLで実機確認するには「プレビュー閲覧を許可する」で「ON」を選択し、アクセスするユーザー名とパスワードを設定します。この設定を行うと実機でプレビューURLにアクセスし、ユーザー名とパスワードを入力することでプレビュー画面を表示できます。
- ・コンテンツ編集エリア⑧・・・3章以降で説明するコンテンツ編集画面にて折り返し表示する/しないを設定します。ONを選択すると折り返し表示となります。
- ・パラメータ引継ぎ⑨・・・アフィリエイトやアクセス解析など、外部サイトと連携する場合に利用します。

2

入力フォームに必要な情報を入力・変更したら[設定]ボタンをクリックして下さい。⑩

1.4 サイトの公開／一時閉鎖を設定してみましょう。

サイトの公開とは、インターネット上に公開されることです。
 一般の方からサイトへのアクセスが可能になりますので公開時の内容には充分注意しましょう。
 本サービスの利用開始時点では、「閉鎖中」に設定されています。



メニュータブにて、更新メニューの<携帯サイトを公開>を選択して下さい。①

表示が[携帯サイトを一時閉鎖]に変わり、右側に「公開中」と表示されます。②

携帯電話で御社サイトにアクセスした場合、トップページが表示されます。

1



サイトのメンテナンスなど必要な時に一時閉鎖します。

更新メニューの<携帯サイトを一時閉鎖>ボタンを選択して下さい。③

ボタンが[携帯サイトを公開]に変わり、「閉鎖中」と表示されます。④

携帯電話で御社サイトにアクセスした場合、「Closed! またのお越しをお待ちしております。」と表示されます。

2

本機能は、サイトリニューアル時に、ユーザーからのアクセスを一時的に回避する場合などに利用します。

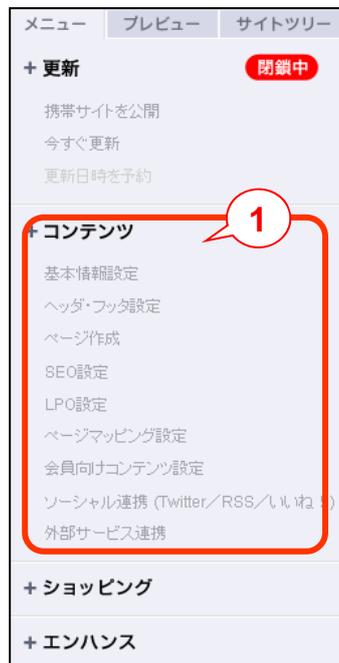


公開中に予告なく閉鎖することは、サイトユーザーへ不親切となりますのでお控え下さい。



第1章 はじめに

1.5 サイトを更新してみましょう。



第2章以降に記載された各種機能によって、サイト情報を更新して下さい。①

1



サイトの変更を今すぐ公開するには<今すぐ更新>ボタンを選択し、携帯電話で御社サイトにアクセスして下さい。②

2

サイトが更新されています。

サイト更新を行わないと、新たに作成した内容を携帯電話に表示することができません。



日時を指定してサイト更新することもできます。<更新日時を予約>③をクリックすると更新予約設定画面が開きます。更新日時④を設定します。1時間単位で設定可能です。完了通知をメールで送信するには「更新完了後にメールを送る」⑤にチェックを入れ、宛先メールアドレスを入力します。設定後「設定」ボタン⑥をクリックしてください。

3

更新予約設定

更新日時 **4** 更新日時を選択してください。 2011 年 03 月 04 日 02 時

完了通知 **5** 更新完了後にメールを送る aaa@example.com

6 設定

※更新時刻は、最新の情報が反映されます。
※サイト公開/閉鎖の予約できません。

「更新日時を予約」はサイト公開中のときにのみ設定できます。

◆第2章 ヘッダ・フッタ設定◆

第2章 ヘッダ・フッタ設定

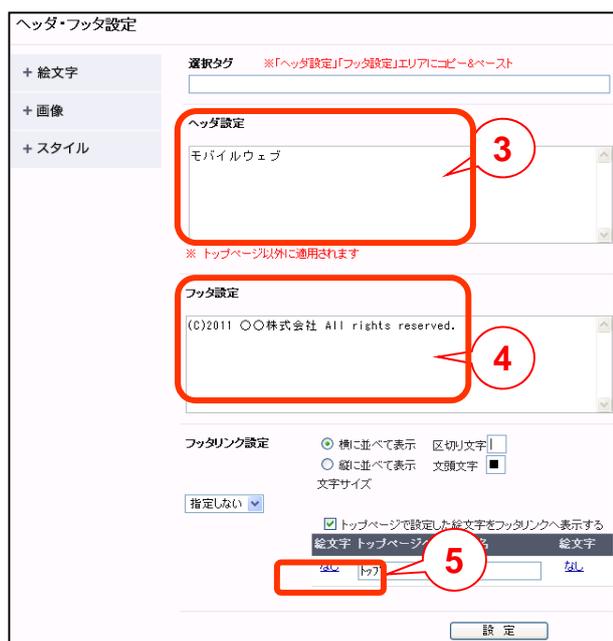
2.1 ヘッダ・フッタ文字を入力してみましょう。

携帯サイトのヘッダ・フッタ設定をします。ヘッダ・フッタとはサイトの上部共通部分と下部共通部分のことです。上部と下部に全ページ共通となるデザインを表示させることで、ホームページ全体の統一感を出すために作成します。



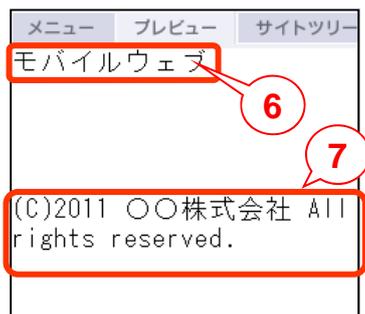
各ページに挿入されるヘッダ・フッタを設定します。コンテンツメニューの「ヘッダ・フッタ設定」を選択して下さい。①

「ヘッダ・フッタ設定」ページが表示されます。②



「ヘッダテキスト」エリア(③)と「フッタテキスト」エリア(④)に、それぞれ文字列を入力し、[設定]ボタンをクリックして下さい。⑤

例として、ヘッダに「モバイルウェブ」、フッタに「(C)2011 ○○株式会社 All rights reserved.」と入力しました。

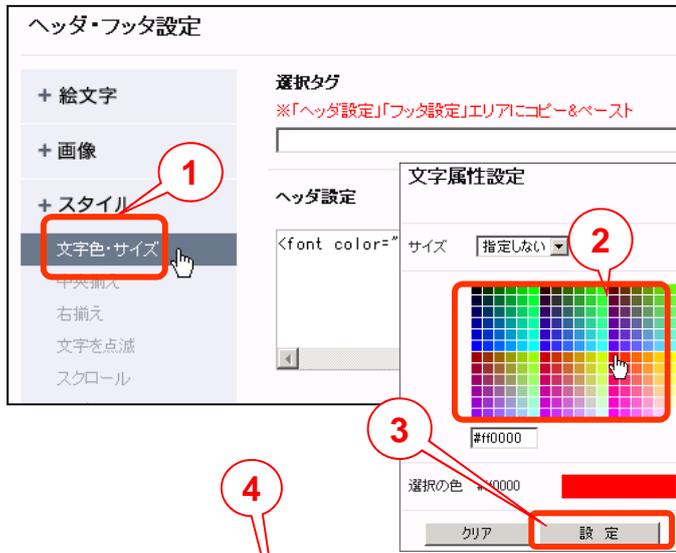


「プレビュー」ウィンドウに、ヘッダ(⑥)とフッタ(⑦)が表示されます。

③

- ・トップページには、別途、ショップタイトルを設定するため、ヘッダは表示されません。
- ・各コンテンツページ毎にヘッダ・フッタの表示/非表示を設定することができます。

2.2 ヘッダ・フッタの文字色を設定してみましょう。



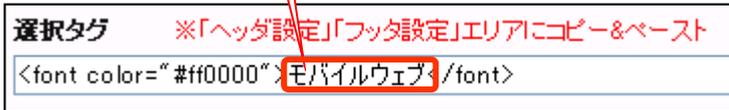
2.1と同様に、「ヘッダ・フッタ設定」ページを表示し、スタイルメニューの<文字色・サイズ>を選択して下さい。(1)

「カラー選択」パレットが表示されます。(2)

「カラー設定」パレット上で設定色を選択し、[設定]ボタンをクリックして下さい。(3)

例として、赤(ff0000)を選択しました。選択タグ欄にHTMLタグが表示されますので、「ここに入力」という言葉を携帯サイトに表示させたい言葉に置き換えてください。ここでは「モバイルウェブ」という言葉と置き換えます。(4)

1



選択タグの内容を全てヘッダ設定に貼り付けます。必ず[設定]ボタンをクリックして保存します。(5) [設定]ボタンをクリックせずに戻ると設定が保存されません。

「プレビュー」ウィンドウのフッタが設定色になります。(6)

同様に、フッタの文字色を設定して下さい。



2

- スタイルメニューからは文字色・サイズのほか、
- ・中央揃え
 - ・右揃え
 - ・文字を点滅
 - ・スクロール
 - ・リンク
 - ・メール
 - ・TEL
 - ・区切り線
 - ・スペーサー
 - ・部分背景色
 - ・ドメインコピー
 - ・ドメイン指定受信解除用リンク
- の設定をすることができます。各設定の詳細については4章を参照ください。



6

第2章 ヘッダ・フッタ設定

2.3 フッタリンクを設定してみましょう。

フッタリンク設定

横に並べて表示 区切り文字 1

縦に並べて表示 文頭文字 2

文字サイズ

トップページで設定した絵文字をフッタリンクへ表示する

絵文字	トップページへのリンク名	絵文字
なし	<input type="text" value="トップ°"/>	なし

設定

1

- ・フッタリンクの並べ方…縦または横から選択します。横に並べる場合は区切り文字を設定します。
- ・文字サイズ…フッタリンクの文字サイズを大/中/小から選択します。
- ・トップページで設定した絵文字をフッタリンクへ表示するチェック…チェックを入れると、トップページのメニュー名に設定した絵文字がフッタリンクへ反映されます。メニュー設定の詳細は3章以下をご覧ください。
- ・トップページのリンク設定…トップページのリンクについてはメニュー名前後の絵文字とリンク名をここで設定できます。

フッタリンクの文字サイズは以下のとおりです。

- 大…font size="5"
- 中…font size="3"
- 小…font size="1"
- 指定しない font sizeの指定なし

フッタリンク設定

横に並べて表示 区切り文字

縦に並べて表示 文頭文字

文字サイズ

トップページで設定した絵文字をフッタリンクへ表示する

絵文字	トップページへのリンク名	絵文字
なし	<input type="text" value="トップ°"/>	なし

2

「横に並べて表示」、区切り文字「|」、トップページで設定した絵文字をフッタリンクへ表示するにチェックを入れた場合の表示例を左に示します。メニュー名への絵文字設定については3章をご覧ください。



◆第3章 トップページ作成◆

第3章 トップページ作成

3.1 トップページタイトルを作成してみましょう。



コンテンツメニューの「ページ作成」を選択して下さい。
①

1



「トップページ作成」ページが表示されます。②
「コンテンツ」タブ③をクリックすると編集画面が表示されます。④

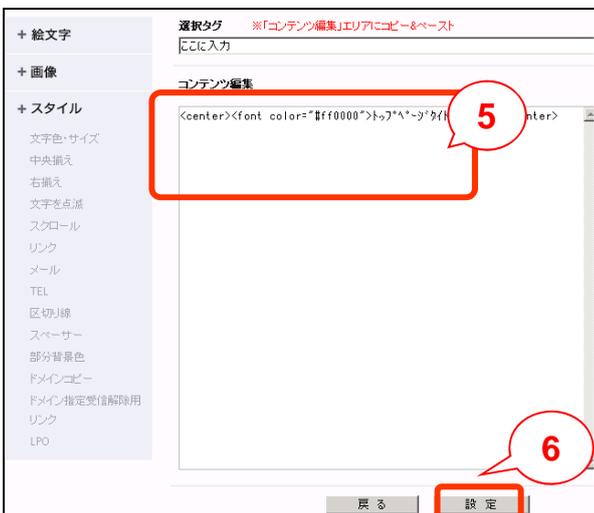
2



「コンテンツ編集」エリアに、ページタイトル(テキスト)を入力し⑤、[設定]ボタンをクリックして下さい。⑥
例として「トップページタイトル」と入力し、中央揃えで文字色を赤に設定しました。

「プレビュー」ウィンドウに、「トップページタイトル」(テキスト)が表示されます。⑦

「トップページタイトル」(テキスト)には、スタイルメニューから各種設定を行うことができます。
また、絵文字や画像を使用することもできます。
絵文字や画像を使用する場合は、第4章をご覧ください。



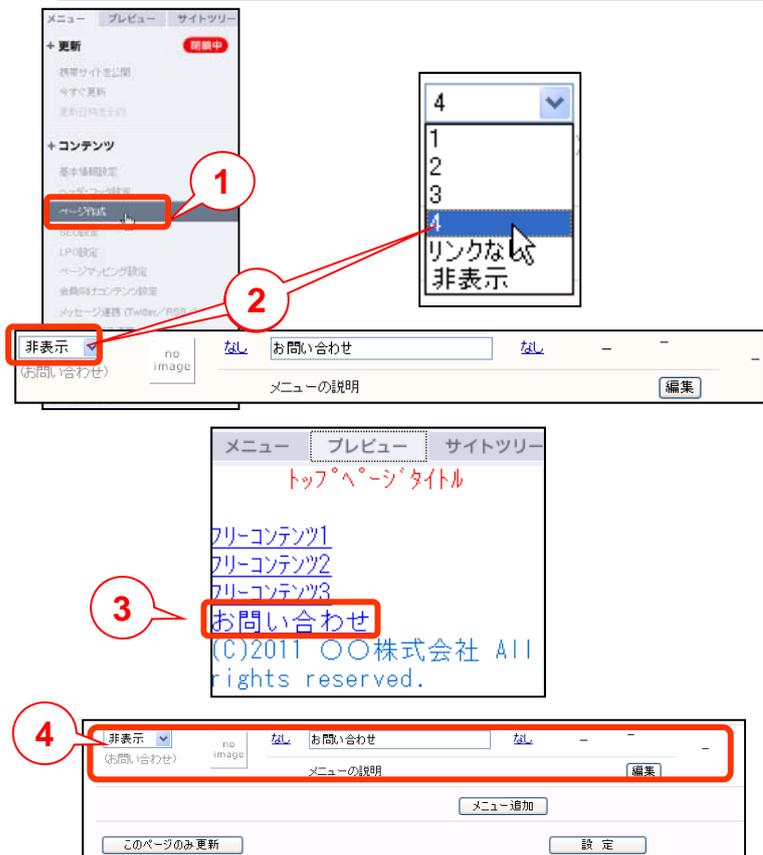
スタイルメニューからは文字色・サイズのほか

3

- ・中央揃え
 - ・右揃え
 - ・文字を点滅
 - ・スクロール
 - ・リンク
 - ・メール
 - ・TEL
 - ・区切り線
 - ・スペーサー
 - ・部分背景色
 - ・ドメインコピー
 - ・ドメイン指定受信解除用リンク
 - ・LPO
 - ・任意メニュー差込(下層ページ以外)の設定をすることができます。
- 各設定の詳細については4章を参照ください。



3.2 トップページ・メニューの表示・名称変更を行ってみましょう。



コンテンツメニューを非表示にしたり、表示順序を変更したりすることができます。

「お問い合わせ」メニューを4番目のコンテンツとして表示するには、コンテンツメニューの「ページ作成」を選択し、「トップページ作成」ページを表示させ①、「お問い合わせ」メニューの左端の[表示順/非表示]プルダウンリストを、「4」に変更して下さい。②

「お問い合わせ」メニューが、「プレビュー」ウィンドウに表示されます。③

1 なお、非表示に変更したメニューはメニューの一番下へ移動します。④

表示順/非表示プルダウンについて

- ・リンクなし…メニュー名としてリンク表示されませんが、ページ自体は生成されます。リンクなしページのURLに直接アクセスするとコンテンツの閲覧ができます。
- ・非表示…メニュー名としてリンク表示されず、ページも自体も生成されません。非表示ページのURLに直接アクセスしてもコンテンツを閲覧できません。コンテンツを一時的に表示させない場合などに使用します。



メニュー名の表示順を設定します。「お問い合わせ」メニューの左端の[表示順/非表示]プルダウンリストを、「1」に変更して下さい。⑤

「お問い合わせ」メニューが、「プレビュー」ウィンドウの1番上に表示されます。⑥

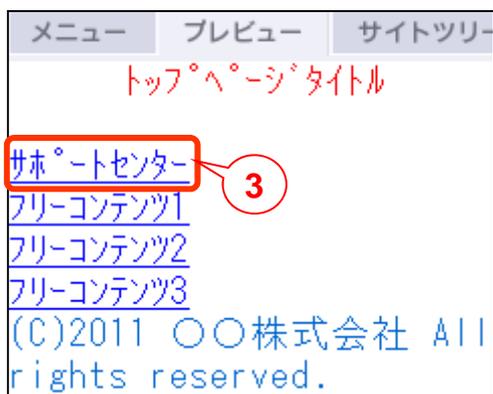
メニューが複数になった場合に、同様にして表示順を設定することができます。

2

初期メニューは表示順の変更や非表示設定はできません。

第3章 トップページ作成

3.2 トップページ・メニューの表示・名称変更を行ってみましょう。



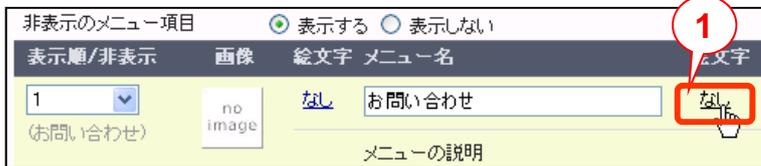
メニュー名を変更します。
「お問い合わせ」メニュー名を入力(変更)し、
画面下部の「設定」ボタンを②をクリックして下さい。
例として、「サポートセンター」と入力しました。①

「プレビュー」ウィンドウのメニュー名が「サポートセン
ター」に変更されます。③

本項以降、マニュアルには、「お問い合わせ」と記載
しますので、「お問い合わせ」に戻しておいて下さい。

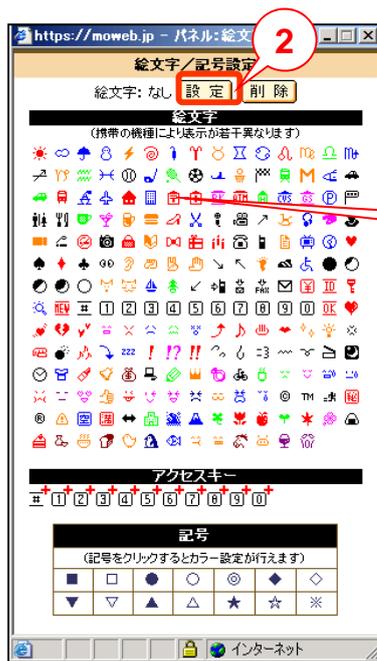
3

3.3 トップページ・メニューに絵文字設定してみましょう。



1

コンテンツメニューの<ページ作成>を選択し、「トップページ作成」ページを表示させ、絵文字を表示させたいメニューの右側の<なし>をクリックします。①



2

「絵文字/記号設定」パレットが表示されます。②

お好きな絵文字を選択し、[設定]ボタンをクリックします。③
例として、「👍」を選択しました。



3

メニューの右側に、選択した絵文字が表示されます。④



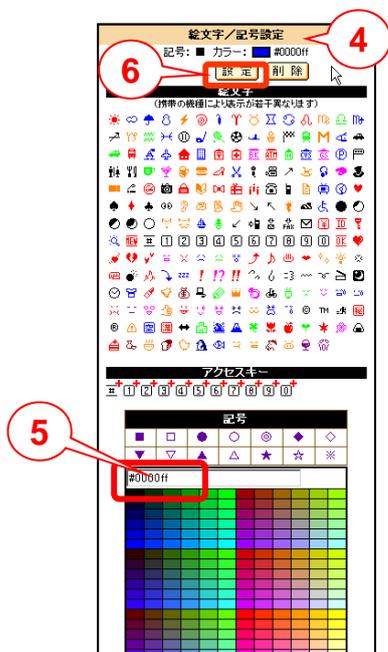
絵文字のデザイン(形状・色など)は、各キャリア(携帯電話会社)により若干異なります。また、PCブラウザやスマートフォンからアクセスした場合は、選択した絵文字と同じ画像が表示されます。

3.4 トップページ・メニューに記号を設定してみましょう。



コンテンツメニューの<ページ作成>を選択し、「トップページ作成」ページを表示させて下さい。
次に、「お問い合わせ」メニューの左側の<なし>(①)をクリックして下さい。
「絵文字/記号設定」パレットが表示されます。

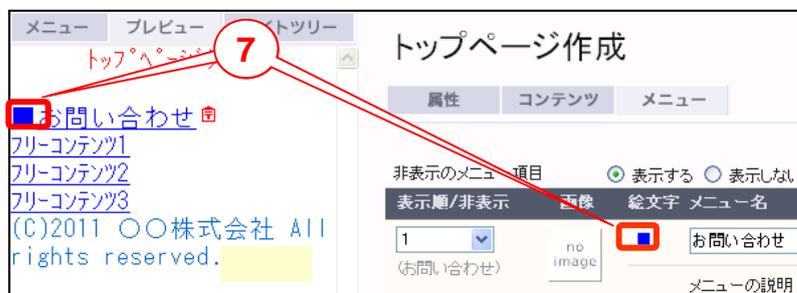
①
②
1
お好きな記号を選択して下さい。
例として、「■」を選択しました。③



「絵文字/記号設定」パレットが拡張表示されます。④
記号には、カラー設定を行うことができます。

「絵文字/記号設定」パレット上で設定したい色を選択し(⑤)、[設定]ボタンをクリックして下さい。⑥
例として、青(0000ff)を選択しました。

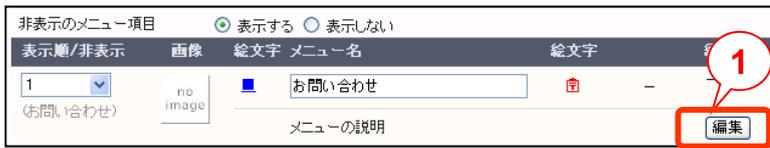
2



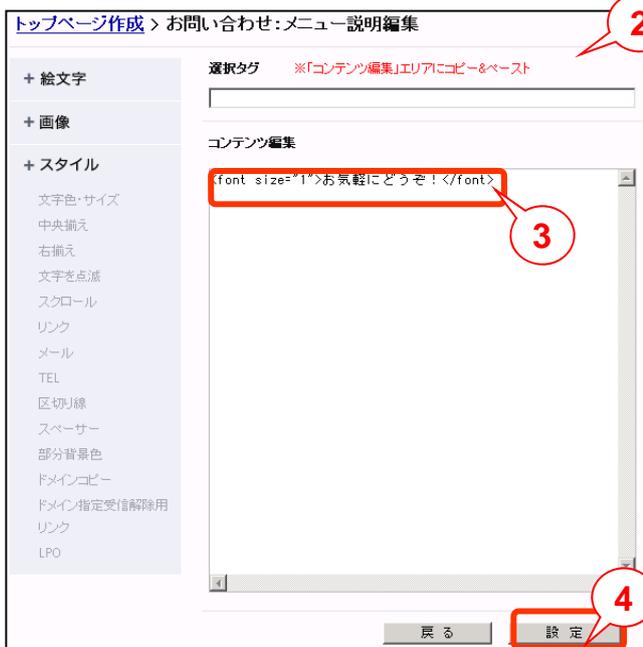
「お問い合わせ」メニューの左側に、設定した記号(設定色)が表示されます。⑦

3

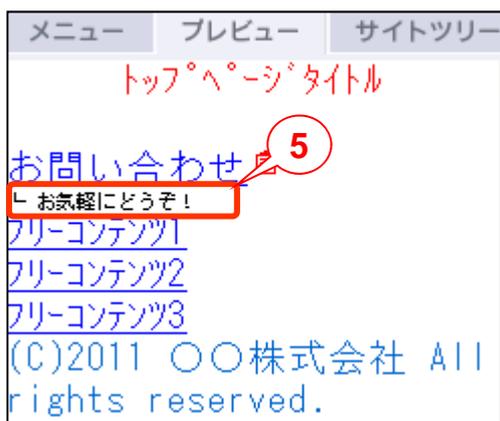
3.5 トップページ・メニューごとに説明文を設定してみましょう。



1 コンテンツメニューの「ページ作成」を選択し、「トップページ作成」ページを表示させてください。
次に、「お問い合わせ」メニュー名の下にある、「メニューの説明」欄の「編集」ボタンをクリックして下さい。①



2 「コンテンツ編集」ページが表示されます。②
「コンテンツ編集」エリアに説明文を入力し③、[設定] ボタンをクリックして下さい。④
例として、文字サイズ小で「`お気軽にどうぞ！`」を入力しました。



3 「プレビュー」ウィンドウの「お問い合わせ」メニューの下に、メニューの説明文が表示されます。⑤

メニューの説明は、他のコンテンツページと同様に、編集作業を行うことができます。
本機能を活用することで、バラエティに富んだトップページが作成できるようになります。

第3章 トップページ作成

3.6 トップページ・メニューの配置を設定してみましょう。



「属性」タブ①をクリックします。

1

属性設定ページが開きます。
トップページの属性設定ページでは以下の設定ができます。

■ページ属性

- ・SEO設定②…トップページのSEO設定はここでは設定できません。コンテンツメニューのSEO設定から設定してください。
- ・フルFlash設定③…設定するには3章の3.8および3.9項をご参照ください。

■継承属性

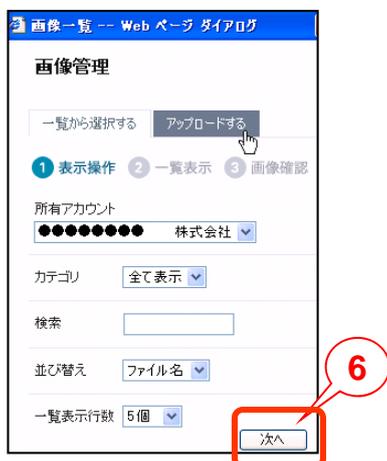
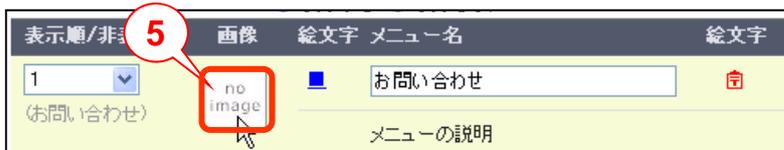
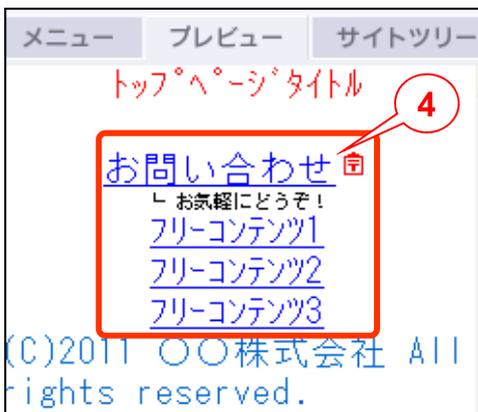
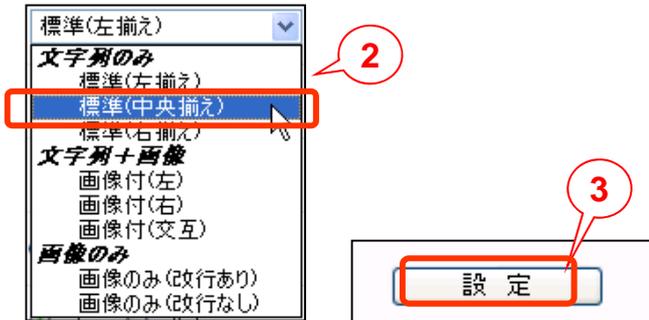
- トップページの配下のページの属性設定で「継承する」を選択すると配下のページにも反映される設定です。
- ・基本色設定④…「基本色設定」ボタンをクリックするとカラーパレット⑤が開きます。背景色、文字色、リンク色、訪問済みリンクの文字色を設定できます。
 - ・ヘッダ・タイトル設定⑥…配下のページでヘッダ・フッタ設定で設定するヘッダ、基本情報設定で設定するサイト名の表示/非表示を設定します。配下のページ向けの設定です。トップページには設定が反映されません。
 - ・メニュー設定⑦…、メニュー表示位置、メニュー表示形式、メニュー文字サイズ、メニュー画像横幅、スマートフォン最適表示の設定ができます。メニューコンテンツの表示/非表示、ページ遷移のガイド設定はトップページでは無効です。
 - ・フッタ設定⑧…トップページでは設定は無効です。
- ・「このページのみ更新」ボタン⑨…属性設定を反映し、ページを公開します。
- ・「設定」ボタン⑩…属性設定を反映しますが、ページは公開されません。

2

トップページで無効な属性設定は第4章で説明いたします。



3.6 トップページ・メニューの配置を設定してみましょう。



メニューの配置を中央揃えに設定してみましょう。
継承属性の「メニュー表示形式」①で「標準(中央揃え)」②を選択します。

「設定」ボタン③をクリックします。

「プレビュー」ウィンドウのメニュー表示位置が、中央に変更されます。④

リンクを画像で設定することもできます。
コンテンツタブを画像を入れたメニューの画像欄⑤をクリックします。

別ウィンドウで「画像管理」画面が開きます。
新規に画像ファイルをアップしたい場合は「アップロードする」⑥をクリックします。

第3章 トップページ作成

3.6 トップページ・メニューの配置を設定してみましょう。



参照をクリックし、設定したい画面を選択したら「アップロード」①をクリックします。
「<ファイル名>: 追加しました。」というメッセージ②が表示されます。

7

「一覧から選択する」タブ③をクリックします。
「次へ」ボタン④をクリックします。

8

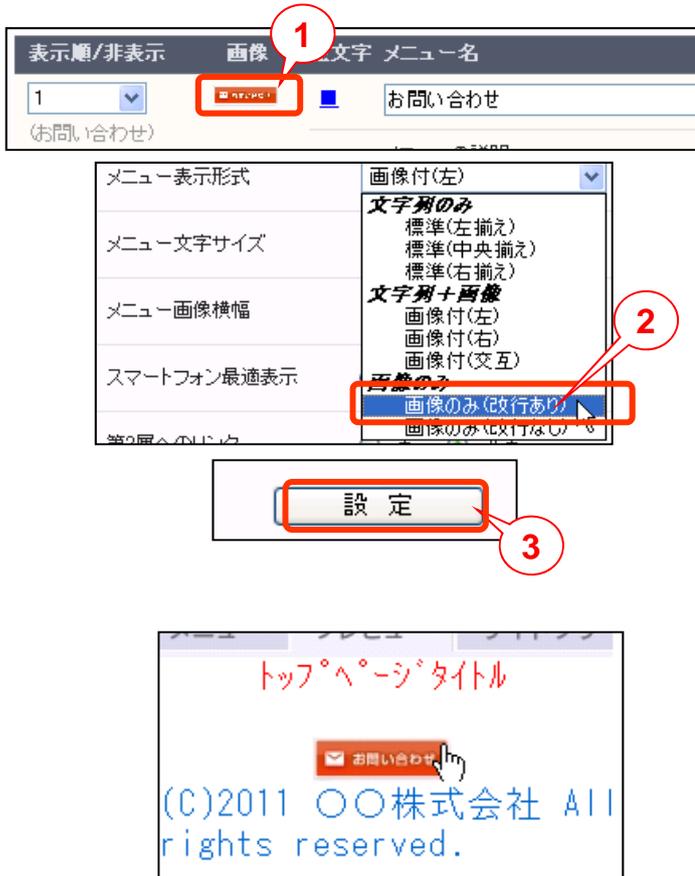
挿入したい画像を選択し、「選択」ボタン⑤をクリックします。

9

選択した画像の情報が表示されるので、「決定」ボタン⑥をクリックします。

10

3.6 トップページ・メニューの配置を設定してみましょう。



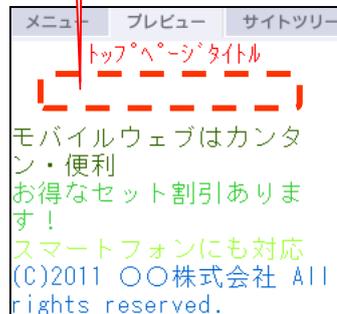
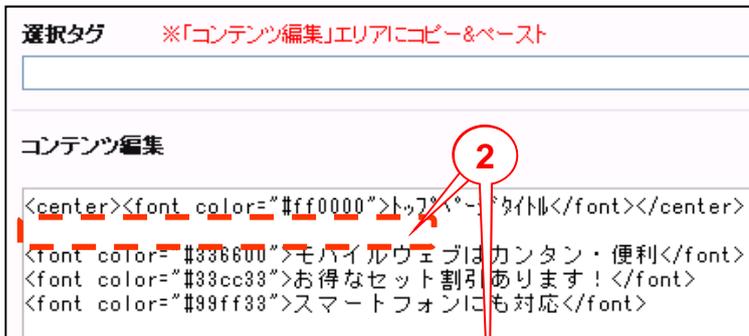
11 画像欄に選択した画像が挿入されます。①
「属性」タブの「メニュー表示形式」で「画像のみ(改行あり)」②を選択します。
「設定」ボタン③をクリックして設定を反映させます。

12 設定した画像がプレビュー画面に表示されます。

 メニュー表示形式で「画像のみ」を選択した場合、画像を設定していないメニューは表示されません。

第3章 トップページ作成

3.6 トップページ・メニューの配置を設定してみましょう。



属性タブの「メニュー表示位置」設定ではコンテンツタブで設定した内容とメニューの位置関係を設定することができます。

13 「下部」を選択した場合、コンテンツタブで設定した内容の下にメニューが表示されます。
「上部」を選択した場合、コンテンツタブで設定した内容の上にメニューが表示されます。

任意の位置に設定するには「任意」を選択します。

コンテンツタブでコンテンツ編集画面を開きます。
②の場所にメニューを表示させます。

スタイルメニューで「任意メニュー差込」**③**を選択します。

メッセージ**④**が表示されるので、「OK」をクリックします。

14

3.6 トップページ・メニューの配置を設定してみましょう。

選択タグ ※「コンテンツ編集」エリアにコピー&ペースト

コンテンツ編集
 <center>トップページタイトル</c
 <st_menu>
 モバイルウェブはカンタン・便利
 お得なセット割引あります！
 スマートフォンにも対応

メニュー プレビュー サイトツリー

トップページタイトル

[お問い合わせ](#)
 お気軽にどうぞ！
[フリーコンテンツ1](#)
[フリーコンテンツ2](#)
[フリーコンテンツ3](#)

モバイルウェブはカンタン・便利
 お得なセット割引あります！
 スマートフォンにも対応
 (C)2011 ○○株式会社 All rights reserved.

① 選択タグに<st_menu>タグが表示されます。

② <st_menu>タグをコンテンツ編集にコピー&ペーストし設定ボタン③をクリックします。

<st_menu>タグを設定した場所にメニューが表示されるのをプレビュー画面で確認できます。

14
続

⚠ 上部または下部を選択しているときは<st_menu>タグを設定しても無効となります。また、任意を選択しているときにこのタグを設定しないとメニューは表示されません。

第3章 トップページ作成

3.7 トップページ 배경色を設定してみましょう。



コンテンツメニューの<ページ作成>を選択し①、「トップページ作成」ページを表示させ属性タブを選択して下さい。②

1



「カラー設定」パレット③が表示されます。「カラー設定」パレット上で設定色を選択し、「設定」ボタンをクリックして下さい。④
例として、クリーム色 (ffffcc) を選択しました。⑤

2



「プレビュー」ウィンドウの背景色が変更されます。⑥

3

3.8 静的Flash設定

あらかじめお客さまにて作成されたFlash (SWF)ファイルを携帯サイトに設定することができます。なお、オプションのFlash制作機能を使ってFlashファイルを設定する場合は、次のページをご覧ください。



属性タブにてフルFlashメニューから「静的Flash設定」を選択してください。①

図は、トップページの場合の例です。トップページ以外のページでFlashページを設定することも可能です。

1



アップロードするFlashファイル名を選びます。②
ファイル拡張子が.swfとなっていることを確認してください。

[設定]ボタンをクリックして設定します。③

属性タブの「設定」ボタンをクリックして設定を反映させます。プレビュー画面へ反映されます。

2



Flash設定がされているか確認します。④

「携帯サイト構築」からプレビューエリアを表示し、Flash対応端末、非対応端末でのプレビューを確認します。⑤

実機で確認する場合は[URLを確認]ボタンをクリックしてURLを取得し、携帯電話からアクセスしてください。

各ページでも設定可能です。第二階層以下で使用する場合は、該当ページで「属性」タブから、Flashメニューの「静的Flash」を選択してFlashファイルを設定してください。

Flashファイルの表示を外すには「設定をクリア」ボタンをクリックしてください。

3

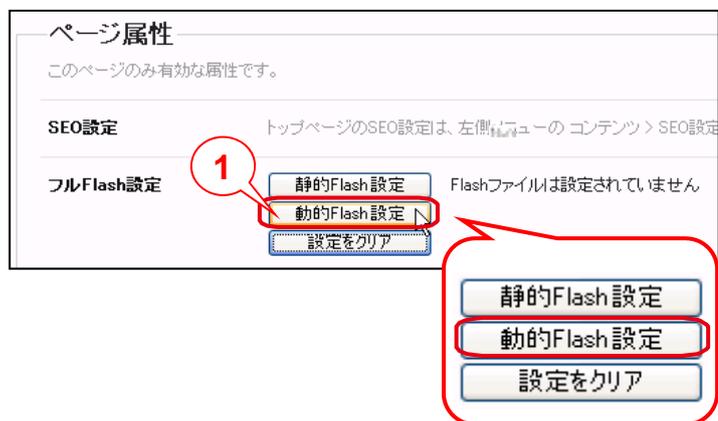
第3章 トップページ作成

3.9 動的Flash設定

オプションのFlash制作機能を使ってFlashファイルを設定する場合は、以下の手順で設定してください。



Flash制作機能はオプションです。



1

Flashメニューから<動的Flash設定>を選択してください。①
図は、トップページの場合の例です。トップページ以外のページでFlashページを設定することも可能です。



2

使用するFlashテンプレートを選びます。②
Flash制作で作成したFlashファイルを選択可能です。
※「Flash制作」で作成したFlashは、FlashLite ver1.1です。
[設定]ボタンをクリックして設定します。③



3

Flash設定がされているか確認します。④



3

「携帯サイト構築」からプレビューエリアを表示し、Flash対応端末、非対応端末でのプレビューを確認します。⑤

実機で確認する場合は[URLを確認]ボタンからURLを取得して、携帯電話からアクセスしてください。
各ページでも設定可能です。第二階層以下で使用する場合は、該当ページの「属性」タブからFlashメニューの<動的Flash>を選択してFlashファイルを設定してください。



Flash制作機能の設定についてはモバイルウェブ ユーザガイド「フルFLASH作成手順編」をご覧ください。

◆第4章 コンテンツページ作成◆

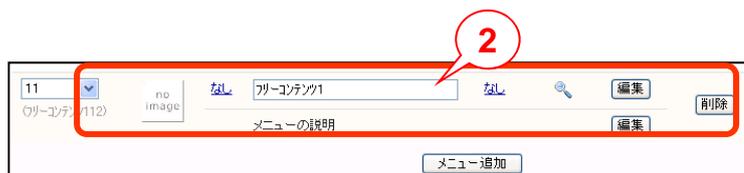
第4章 コンテンツページ作成

4.1 フリーコンテンツメニューを作成してみましょう。



1

コンテンツメニューの<ページ作成>を選択し、「トップページ作成」ページを表示させ、メニューリスト下部の[メニュー追加]ボタンをクリックして下さい。①



2

メニューリストに「フリーコンテンツ1」が表示されます。②



3

フリーコンテンツメニュー名を入力して下さい。③
例として、「練習」と入力しました。



4

「プレビュー」ウィンドウに、入力したフリーコンテンツメニュー名が表示されます。④

他メニューと同様に、表示順／非表示設定、絵文字／記号設定などを行って下さい。
なお、フリーコンテンツメニューは、削除することができません。



初期メニューは削除することができません。表示させたくない場合は「表示順/非表示」プルダウンで非表示にしてください。初期状態では非表示になっています。

4.2 フリーコンテンツページを設定してみましょう。



1

コンテンツメニューの「ページ作成」を選択し、「トップページ作成」ページを表示させ、フリーコンテンツメニュー(4.1で「練習」に変更したもの)の右側にある[編集]ボタンをクリックして下さい。①



2

「練習」コンテンツのコンテンツ編集メニュー画面が開きます。

練習コンテンツのメニューを作成します。
[メニュー追加]ボタンをクリックして下さい。②



3

「サブメニュー1」③が追加されました。

サブメニューページは、トップページと同様に、タイトルの文字色、ページの背景色を設定することができます。また、各メニュー名の変更、及び、メニュー名の前後に絵文字や記号を設定することができます。

この[編集]ボタンをクリックすると、トップページと同様に、サブメニューリストページの上部に説明文などを追加することができます。



サイト内ページへリンクを設定する場合は、「リンク追加」ボタン④をクリックします。

追加されたメニューの「リンク」ボタン⑤をクリックします。



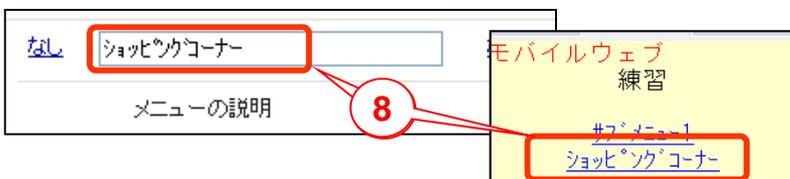
別ウィンドウで「リンク設定」画面が開きます。サイト内のメニューが表示されるので、リンクしたいメニュー名をクリックします。

「ショッピングコーナー」を選択します⑥。
「リンク設定」画面上部にリンク名とURLが表示されるので、「設定」ボタン⑦をクリックします。



4

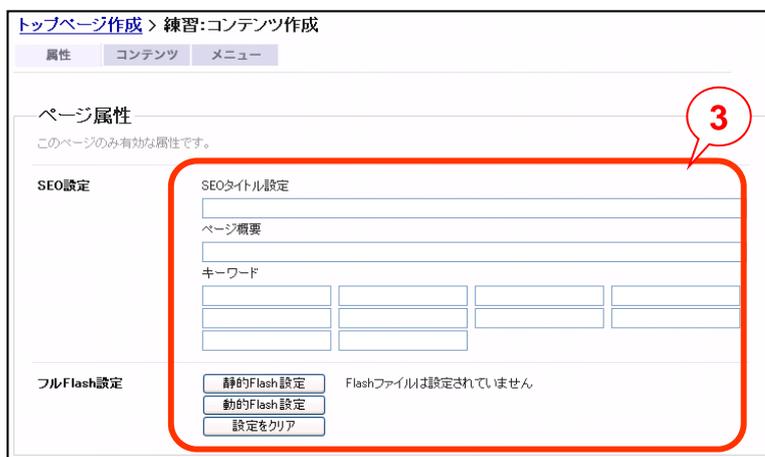
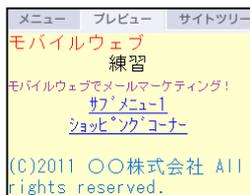
メニューに「ショッピングコーナー」が追加されました。⑧



💡 URL欄にサイト外のURLを設定することもできます。
また、フォームタブからサイト内のフォーム、メールタブから空メールアドレス、メール配信の配信停止URLを設定することもできます。

第4章 コンテンツページ作成

4.2 フリーコンテンツページを設定してみましょう。



作成したコンテンツページを編集してみましょう。

5 「練習」コンテンツのコンテンツタブをクリックし①、「コンテンツ編集」画面を表示させます。

「練習」コンテンツのコンテンツ編集メニュー画面がひらきます。

6 トップページと同様に、文字色や各種スタイル、ページの背景色などを設定することができます。また、絵文字や画像を挿入することもできます。

設定したら、画面下部の「設定」ボタンをクリックします。

プレビュー画面に設定が反映されます。

7

コンテンツメニューの属性タブを選択します。

属性設定ページが開きます。

トップページ以外の属性設定ページでは以下の設定ができます。

■ ページ属性③

・SEOタイトル設定…編集しているページのタイトルを設定できます。設定した内容は、ブックマークの際に表示される他、検索エンジンでも評価対象となります。また、自動作成したgoogle向けのサイトマップのURLおよび確認用メタタグを参照できます。

googleにこの情報を登録することによって、クローラーに巡回の確度が高まります。

・ページ概要…編集しているページのディスクリプション(概要)を設定できます。

8 ・キーワード…編集しているページのキーワードを10個まで設定できます。ページ概要と合わせて、検索エンジンでの評価対象となります。ユーザーが検索文字に入れそうなキーワードを複数入力します。

・フルFlash設定…フルFlashが設定されている場合は、その情報が表示されます。設定は、左上のFlashカテゴリのメニューを選択して行います。

“SEO”とは検索結果のページの表示順の上位に自らのWebサイトが表示されるように工夫することです。検索で表示されるのは必ずトップページからとは限りません。各ページのタイトル・サイト概要を設定しましょう。

なお、SEO設定をすることで、検索順位上位表示されやすくなりますが、必ず上位に来るとは限りません。

Googleモバイルサイトマップの詳細は5章末尾の参考情報をご覧ください。

4.2 フリーコンテンツページを設定してみましょう。

継承属性 継承する 継承しない
このページ、およびこのページの下層ページに有効な属性です。

基本色設定 (1) 背景色 文字色 リンク色 訪問済

ヘッダ・タイトル設定 (2) ヘッダ 表示 非表示
 タイトル 表示 非表示
 タイトル文字色 絵文字

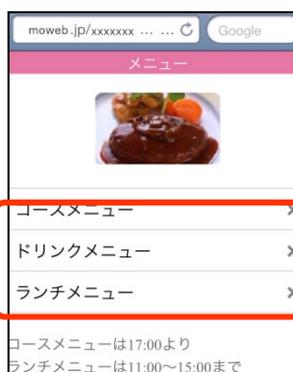
メニュー設定 (3) メニューコンテンツ 表示 非表示
非表示の場合は下の階層の最初のコンテンツが表示されます
 ページ遷移のガイド 表示 非表示
メニューコンテンツが非表示の場合のみ下の階層でページ遷移のガイドを表示します
 メニュー表示位置 下部 上部 任意
 メニュー表示形式
 メニュー文字サイズ
 メニュー画像横幅
 スマートフォン最適表示 オン オフ

フッタ設定 (6) 第2層へのリンク 表示 非表示 このページでは無効
 フッタリンク 表示 非表示
 フッタ 表示 非表示

(7) (8)



スマートフォン最適表オン



スマートフォン最適表示オフ



■継承属性

「継承する」を選択すると上位のページの属性を継承します。(「継承する」を選択したページでは属性が設定できなくなります。)
 「継承しない」を選択すると各項目が設定できます。

・基本色設定①・・・「基本色設定」ボタンをクリックするとカラーパレットが開きます。背景色、文字色、リンク色、訪問済みリンクの文字色を設定できます。

・ヘッダ・タイトル設定②・・・配下のページでヘッダ・フッタ設定で設定するヘッダ、基本情報設定で設定するサイト名の表示/非表示を設定します。配下のページ向けの設定です。

・メニュー設定③・・・メニューコンテンツの表示/非表示、ページ遷移のガイドの表示・非表示、メニュー表示位置、メニュー表示形式、メニュー文字サイズ、メニュー画像横幅、スマートフォン最適表示の設定ができます。メニューコンテンツの表示/非表示で非表示を設定すると下の階層の最初のコンテンツ(サブメニュー1)が表示されます。

ページ遷移のガイド設定ではメニューコンテンツが非表示の場合のみ下の階層でページ遷移のガイドを表示します。(④を参照)また、次の表示ページがリンクの場合、リンク先ではガイドは表示されません。メニュー文字サイズは大、中、小から選択できます。メニュー画像横幅では画像サイズを%で指定します。

スマートフォン最適表示はスマートフォンでの表示の最適化のオン/オフを設定します。(⑤を参照)

・フッタ設定⑥・・・「ヘッダ・フッタ設定」で設定したフッタリンク、フッタの表示/非表示を設定します。本ページ自体が第2層のため、「第2層へのリンク」設定は無効です。

・「このページのみ更新」ボタン⑦・・・属性設定を反映しページを公開します。

・「設定」ボタン⑧・・・属性設定を反映します。(ページは公開されません。)

8
続



メニュー表示位置、メニュー表示形式については3章の属性設定をご参照ください。

第4章 コンテンツページ作成

4.3 絵文字を挿入してみよう。



4.2で作成したサブメニュー設定ページを表示させ、「サブメニュー1」の右側にある[編集]ボタンをクリックして下さい。①

1



「コンテンツ作成」ページが表示されます。コンテンツページも、サブメニューページ作成と同様に、ページ数を設定(追加)することができます。「メニュー追加」ボタンをクリックします。「1ページ」メニューが追加されます③。

2



なお、コンテンツページのページ数表示は、実際のページ上には、掲載されません。また、表示順を変更しても、ページ数表示は変わりません。コンテンツページのページ名称(デフォルトでは、ページ数表示)は、複数のコンテンツページ作成を行う際に、ページ内容が分かるように、メモとしてお使い頂くと便利です。

コンテンツページ名称(「1ページ」)の右側にある[編集]ボタンをクリックして下さい。④

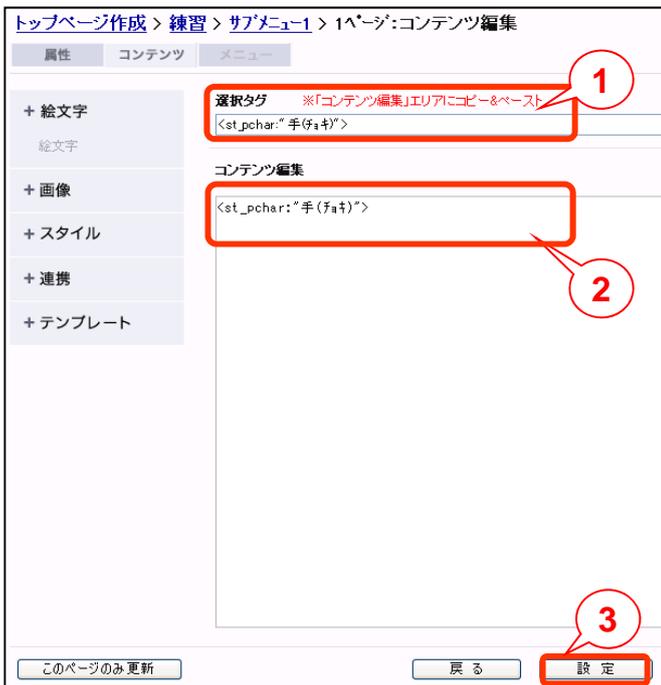


「コンテンツ編集」ページが表示されます。⑤

絵文字メニューの<絵文字>を選択し⑥、お好きな絵文字をクリックし、設定⑦をクリックしてください。「選択タグ」エリアに「<st_pchar:"絵文字名">」が表示されます。⑧
例として、「手(チョキ)」を選択しました。

3

4.3 絵文字を挿入してみましょう。



「選択タグ」エリアに表示された絵文字タグ(①)を、「コンテンツ編集」エリアにコピー&ペーストし(②)、[設定]ボタンをクリックして下さい。③

「選択タグ」エリアに表示されたタグ(①)は、Enterキーを押すと「コンテンツ編集」エリア(②)の文末に自動挿入されます。

4

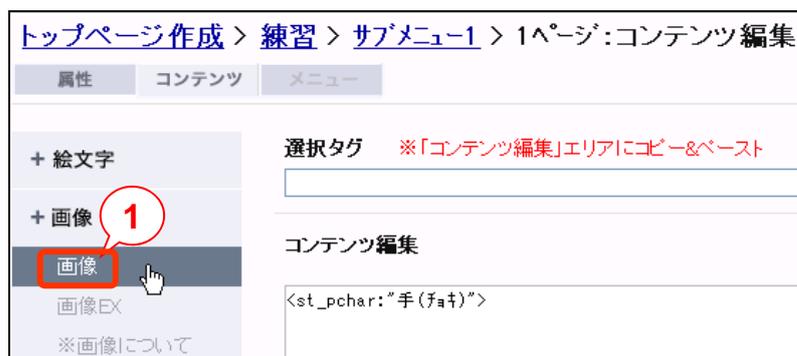


「プレビュー」ウィンドウに選択した絵文字が表示されます。④

5

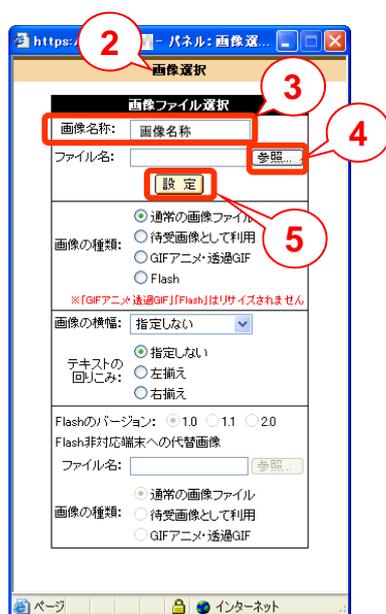
第4章 コンテンツページ作成

4.4 画像を挿入してみましょう。



4.3と同様に、「コンテンツ編集」ページを表示させ、画像メニューの「画像」を選択して下さい。①

1

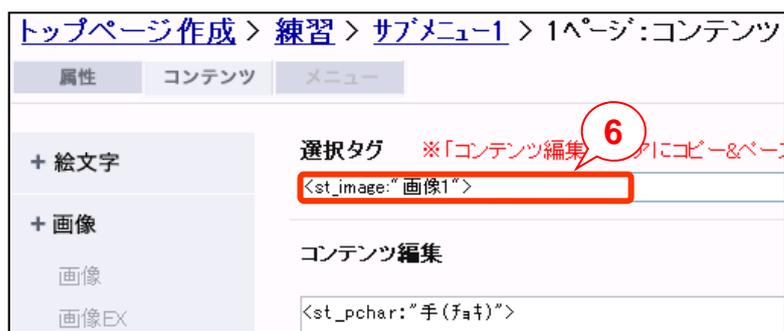


「画像選択」ウィンドウが表示されます。②

画像名称を入力し(③)、[参照]ボタンをクリックして(④)、挿入する画像ファイルを選択してから、[設定]ボタンをクリックして下さい。⑤
例として、「画像名称」と入力しました。

2

1ページあたりの推奨容量は100キロバイト以下となります。

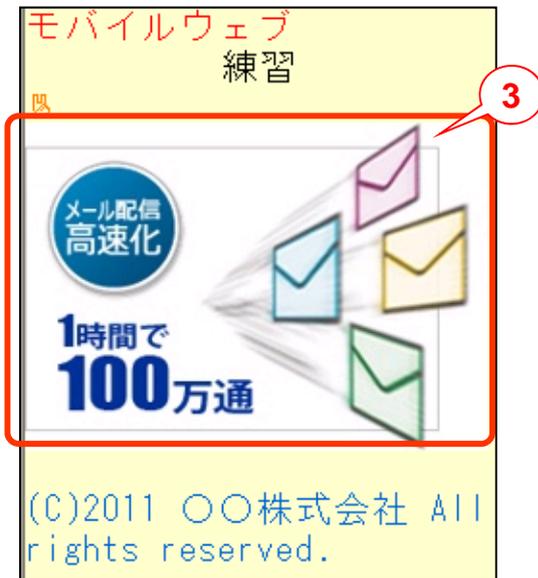
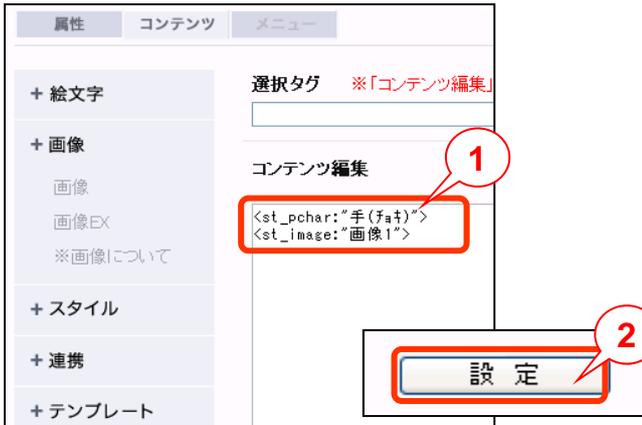


「選択タグ」エリアに「<st_image: "画像名称">」が表示されます。⑥

「画像名称」を設定しないと、自動的に「画像1」「画像2」...と表示されてしまうため識別しにくくなります。

3

4.4 画像を挿入してみましょう。



「選択タグ」エリアに表示された画像タグを、「コンテンツ編集」エリアにコピー＆ペーストし(①)、[設定]ボタンをクリックして下さい。(②)

4

「プレビュー」ウィンドウに、挿入した画像が表示されます。(③)

画像ファイルを変更する場合は、一旦、画像タグを削除してから、再度設定し直して下さい。
「コンテンツ作成」ページに表示されたファイルサイズを参考に、ファイル容量を調整して下さい。



◆通常の画像ファイル、待受画像として利用
元画像は自動変換され、携帯端末のブラウザや液晶画面にあわせた画面サイズとなります。

[ファイルサイズ]
JPEG形式:400KB 以下
PNG形式:1MB 以下
GIF形式:300KB 以下

[画像サイズ]
QVGA、VGA端末の場合:480×640ピクセル
WQVGA、WVGA端末の場合:480×800ピクセル
※携帯端末により、画面サイズは異なります。詳しくは各キャリアの情報をご確認下さい。

※元画像が画面サイズより小さな場合は、拡大変換されることはありません。

◆GIFアニメ・透過GIF
元画像は自動変換されません。JPEG画像などを変換せずにアップロードする場合にも使用できます。

[ファイルサイズ]
GIF形式:9KB 以下

[画像サイズ]
240×320ピクセル 以下
※携帯端末により、画面サイズは異なります。詳しくは各キャリアの情報をご確認下さい。

◆Flash
Flashファイルは自動変換されません。
FlashLite1.0、1.1、2.0対応のswf形式のファイルをご用意下さい。

[ファイルサイズ]
FlashLite1.0:20KB 制限
FlashLite1.1:100KB 制限
FlashLite2.0:100KB 制限

[画像サイズ]
240×320ピクセル
※携帯端末により、画面サイズは異なります。詳しくは各キャリアの情報をご確認下さい。

5

第4章 コンテンツページ作成

4.4 画像を挿入してみましょう。

画像挿入では「画像EX」というタグを使用することもできます。

【画像】

お客様のPCにある画像ファイルをその都度、指定してアップロードする機能です。

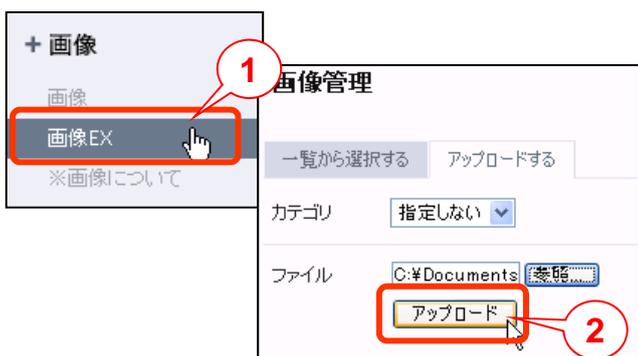
複数のページに同じ画像を設定する場合、再度お客様のPCにある画像ファイルを指定し、設定を行う必要があります。

【画像EX】

アップロードした画像ファイルを管理画面上で呼び出し、設定する機能です。

管理画面上に画像ファイルを保存したい場合や携帯サイトとメール配信の両機能で共通して画像をご利用頂く場合にご利用下さい。

携帯サイト構築にて同じ画像を他のページに利用する場合は、画像EXタグのコピー&ペーストにて設定することができます。



1
画像をアップロードします。
画像メニューから画像EX①をクリックします。別ウィンドウで画像管理画面が開くので、画像ファイルを選択し「アップロード」②をクリックします。



アップロードした画像のタグを作成します。
「一覧から選択する」タブ③をクリックし「次へ」④をクリックします。

選択した画像画面が開きます。

・画像の種類

-通常の画像ファイル

元画像は携帯端末のブラウザにあわせた画面サイズに自動変換されます。

設定した画像は二次利用(※1)できません。

※元画像より容量が大きくなる場合がございます。

※元画像が画面サイズより小さい場合は、拡大変換されることはありません。

-待受画像として利用

元画像は携帯端末の液晶画面にあわせた画面サイズに自動変換されます。

設定した画像は二次利用(※1)できません。

※元画像より容量が大きくなる場合がございます。

※元画像が画面サイズより小さい場合は、拡大変換されることはありません。

-GIFアニメ・透過GIF

元画像は自動変換されません。

JPEG画像などを変換せずにアップロードする場合にも使用できます。

設定した画像は二次利用(※1)することができます。

(※1)二次利用

設定した画像を携帯端末側にて保存し、その画像を転送すること。

・画像の横幅

画面サイズに対する画像の横幅サイズを10%~100%で指定します。

・テキストの回りこみ

文章が画像の左右どちらに入るかを設定します。

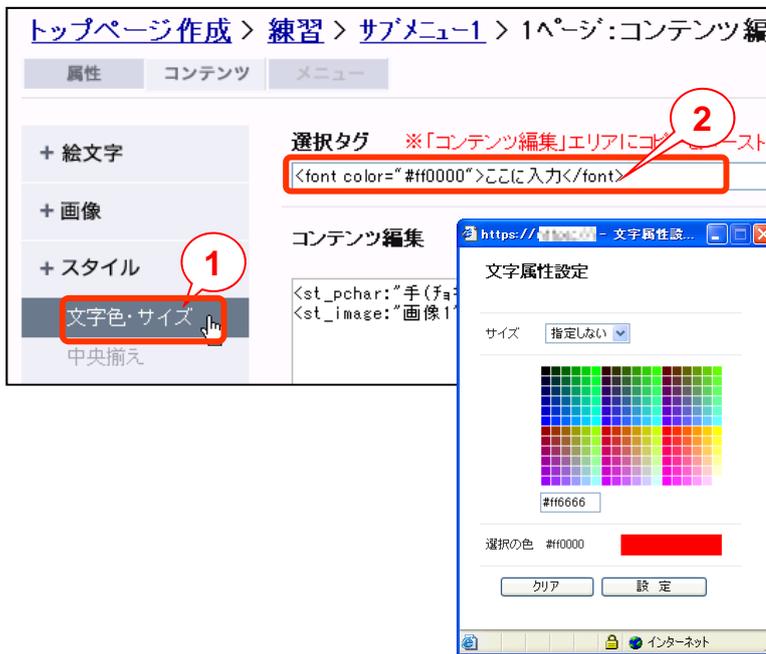
2
決定をクリックするとタグが作成されますので、コンテンツ編集欄の任意の場所へコピー&ペーストします。



選択タグ ※「コンテンツ編集」エリアにコピー&ペースト

```
<ex_image name="gazou" />
```

4.5 スタイル設定を行ってみましょう。



「コンテンツ編集」ページを表示させ、スタイルメニューから<文字色・サイズ>を選択して、カラーパレットより、お好きな色を選択して下さい。
例として、赤 (#ff0000) を選択しました。

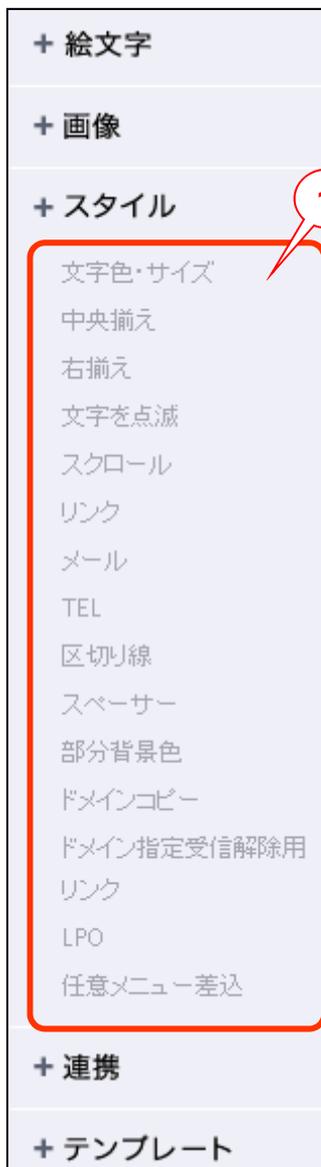
「選択タグ」エリアに「ここに入力」が表示されます。②



「選択タグ」エリアの「ここに入力」部分に文字を入力し(③)、「コンテンツ編集」エリアにコピー&ペーストして下さい。④
または、「コンテンツ編集」エリア内の任意の文字の前後に、それぞれ、「」と「」を挿入して下さい。

文字色を設定したい文字が、「」と「」とで囲まれていることを確認し、[設定]ボタンをクリックして下さい。

4.5 スタイル設定を行ってみましょう。



その他の「スタイル」カテゴリ①について説明します。選択タグ欄にタグが表示されるのでコンテンツ編集欄にコピー&ペーストします。

中央揃え…タグに挟まれた文字列をセンタリングします。

右揃え…タグに挟まれた文字列を右に揃えます。

文字を点滅…タグに挟まれた文字列を点滅させます。スクロール…タグに挟まれた文字列を横にスクロールさせます。

※スクロールは、右から左に16回ループします。

リンク②…「リンク名」および「URL」を入力します。サイト内ページのリンクを設定するには下に表示されたコンテンツ名をクリックします。

メール…「メールアドレス入力」の部分に入力したメールアドレスにメール送信する画面が開くリンクを設定します。

TEL…「電話番号入力」の部分に入力した電話番号に通話するリンクを設定します。

区切り線…水平の区切り線を挿入します。

スペース…指定したピクセル数の透過画像を挿入します。

※デフォルトで、縦横1ピクセルと指定されているので、確保したいスペースのピクセル数に書き換えてください。

部分背景色…タグに挟まれた文字列の背景色を指定されたカラーコードのものにします。

3 部分背景色設定パレットが開くので、色を指定して、[設定]ボタンをクリックしてください。

※一部の古い携帯端末等では、対応されていません。

ドメインコピー…「ドメイン名」の部分に入力したドメインをコピーできるように、エントリBOXに入れた形で挿入します。

ドメイン指定受信解除用リンク…携帯電話会社のドメイン指定受信設定画面へのリンクを挿入します。

※どの携帯電話会社の端末からアクセスされているかは、システムが自動的に判別します。また、PC等からのアクセスに対しては何も表示されません。

※リンクの文字列は、「●●端末の方はこちら」となり、「●●」に「docomo」「au」「SoftBank」のいずれかが入ります。

LPO…オプションサービスの「モバイルLPO」を活用する際に、出し分けの設定に沿ったコンテンツを表示させるための独自タグを挿入します。

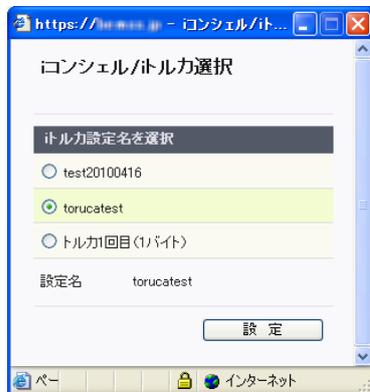
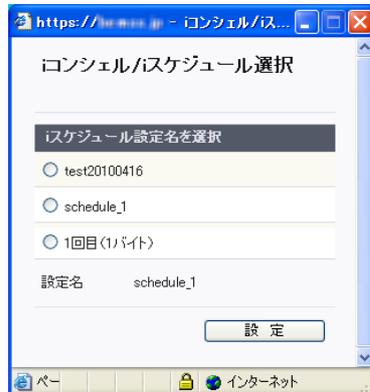
LPO設定ウインドウが表示されるので、表示させたいコンテンツを選択し、[設定]ボタンをクリックしてください。

※この設定は、当該オプションサービスを契約された方のみ有効となります。また、事前に出し分けコンテンツの設定および登録が必要となります。

任意メニュー差込…詳しくは3.6項をご覧ください。

4.6 その他のカテゴリの設定を行ってみましょう。

- + Flash
- + 絵文字
- + 画像
- + スタイル
- + 連携 
- iスケジュール
- iトルカ
- マイボックス登録用リンク
- マイボックス削除用リンク
- + テンプレート



連携カテゴリについて説明します。

iスケジュール…オプションサービスの「iコンシェル(マイボックス)」で、登録設定をしたスケジュールコンテンツをダウンロードするためのリンクを挿入します。
 ※スケジュールコンテンツを事前に登録しておく必要があります。

トルカ…オプションサービスの「iコンシェル(マイボックス)」で、登録設定をしたトルカコンテンツをダウンロードするためのリンクを挿入します。

※トルカコンテンツを事前に登録しておく必要があります。

1

マイボックス登録用リンク…オプションサービスの「iコンシェル(マイボックス)」で、マイボックス登録のためのリンクを挿入します。

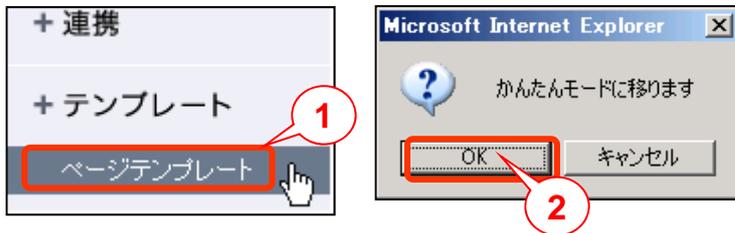
マイボックス解除用リンク…オプションサービスの「iコンシェル(マイボックス)」で、マイボックス解除のためのリンクを挿入します。



この設定は、当該オプションサービスを契約された方のみ有効となります。

第4章 コンテンツページ作成

4.7 テンプレートを使用してページを作成してみましょう。



ページテンプレートを使用して定型的なページを簡単に作成することができます。

作成したいページの元になるテンプレートを選択し各テンプレートに沿った詳細の設定画面で必要項目を入力していきます。

1

4.1～4.3の手順でフリーコンテンツを作成し、テンプレートカテゴリで「ページテンプレート」を選択します①。

「かんたんモードに移ります」というメッセージが表示されるので「OK」をクリックします②。



かんたんモード画面の「ページ種別」画面で作成するページ種別を選択します。ここでは「会社概要 + 地図ページ」③を選択しました。

選択したら「次へ」をクリックします④。

その他のテンプレートには以下のものがあります。

・汎用ページ

一般的なページを作成したい場合にご利用いただけるテンプレートです。

・Twitterページ

Twitterでつぶやいた内容を携帯サイトへ反映させるのに適したテンプレートです。

・メール会員登録案内ページ

メール会員に登録するための案内ページのテンプレートです。

・ポータルページ

各ページへのリンクを集約させたポータルページとしてご利用いただけます。

2



②スタイル種別ページでスタイルを選択します。ここでは「和」⑤を選択しました。

選択したら、「次へ」ボタンをクリックします⑥。

3

4.7 テンプレートを使用してページを作成してみましょう。

1 ページ種別 2 スタイル種別 3 詳細設定

会社概要+地図ページ テンプレート、和 スタイル が選択されています

ページ種別

見出し色の設定

項目	設定内容
<input checked="" type="checkbox"/> 会社情報	
<input checked="" type="checkbox"/> 会社名	株式会社●●●●●●●●
<input checked="" type="checkbox"/> 所在地	
<input checked="" type="checkbox"/> 郵便番号	000-0000
<input checked="" type="checkbox"/> 住所	東京都●●●●区●●●●町0-0-0
<input checked="" type="checkbox"/> アクセス	▲▲▲▲駅●番出口から徒歩1分
<input type="checkbox"/> 地図画像	画像選択 no image
<input checked="" type="checkbox"/> 営業情報	
<input type="checkbox"/> 営業時間	平日10:00~18:00

「詳細設定」画面でページの編集をします。表示させる項目にチェックを入れてください①。必要項目を入力していきます②。

3

・ページ上部のガイド③をクリックするとかんたんモードの各ステップへ移動できます。

5 このページのみ更新

戻る

4 設定

設定を反映するにはページ下部の「設定」ボタンをクリックします④。

公開サイトへ反映するには「このページのみ更新」ボタンをクリックしてください⑤。

メニュー プレビュー サイトツリー

もばいるうえぶ
練習

店舗情報

会社名:株式会社●●●●●●●●

地図

郵便番号:000-0000
住所:東京都●●●●区●●●●町0-0-0
アクセス:▲▲▲▲駅●番出口から徒歩1分

お知らせ

営業時間:平日10:00~18:00

お問い合わせ

Information

4

・プレビュー画面で確認しながら設定するとイメージがつかみやすくなります。
・詳細設定画面の「フリーモードへ」ボタンをクリックすると通常のコンテンツ編集ページの形式に戻って編集することができます。

◆第5章 その他の設定◆

5.1 会員向けコンテンツを設定してみましょう。



コンテンツカテゴリの会員向けコンテンツ設定について説明します。

会員向けコンテンツ機能を利用すると、登録した会員だけがアクセスできるページを作成することができます。

会員向けコンテンツ機能をご利用する場合、まず、初期化処理を行う必要があります。以下の手順にてご設定下さい。

「携帯サイト構築」ツールにて、[会員向けコンテンツ設定]メニューをクリックします。初期化処理のご案内ページが表示されますので、**1**「会員向けコンテンツ」利用のための初期化処理開始①ボタンをクリックします。

会員向けコンテンツ設定(初期化)

会員向けコンテンツ設定をご利用になる際は、初期化処理が必要となります。初期化処理には、最大3営業日かかります。

ご利用希望の場合、下記のボタンをクリックしてください。

1 「会員向けコンテンツ」利用のための初期化処理開始

※処理完了後、ヘルプデスクよりご連絡いたします。また、「会員向けコンテンツ設定」メニューが有効になります。
※この機能を利用するための初期化処理を行うことで、すでに作成したページ等の内容に影響を受けることはありませんので、ご安心ください。

会員向けコンテンツ設定(初期化)

会員向けコンテンツ設定をご利用可能にするための初期化処理を行っております。

処理完了まで、もう少しお待ち下さい。

※初期化処理には、最大3営業日かかります。
※処理完了後、ヘルプデスクよりご連絡いたします。また、「会員向けコンテンツ設定」メニューが有効になります。
※この機能を利用するための初期化処理を行うことで、すでに作成したページ等の内容に影響を受けることはありませんので、ご安心ください。

初期化処理が開始された旨を通知するページが表示されます。

2  初期化処理は最大で3営業日程度かかります。

会員向けコンテンツの初期化処理が完了いたしました
モバイルウェブ サポートセンター
送信日時: 2010/06/24 (木) 12:33
宛先: [redacted]

■■■■様

お世話になっております。
モバイルウェブ サポートセンターでございます。

6月22日にご依頼いただきました会員向けコンテンツの初期化処理が完了いたしましたのでご連絡いたします。

携帯サイト URL: [http://\[redacted\]](http://[redacted])

会員向けコンテンツのご利用に当たりましては、認証方法等をあらかじめご設定していただく必要がございます。
携帯サイト管理画面の「会員向けコンテンツ設定」よりご設定をお願いいたします。

ご不明点等ございましたら、ヘルプデスクまでお問い合わせください。

よろしく申し上げます。

初期化処理完了後、ヘルプデスクより初期化処理が完了したことを伝えるメールが管理者(事務連絡担当者)として登録されているメールアドレスに送信されます。

3

5.1 会員向けコンテンツを設定してみましょう。

データベース管理

データベース一覧

データベース名	種別	件数	作成日	更新日	操作
サイト連動	サイト連動	1件	2010/02/26	2010/06/04	データ管理

会員向けコンテンツ

会員向けコンテンツ設定

認証方法

個別識別番号による自動認証 メールアドレス/パスワード

認証エラー時に表示するページのURL

標準のページを表示する
 次のURLへ遷移する

標準ページリンク設定

任意リンク

リンク名
リンクURL

パスワードを忘れた方宛にパスワードを通知するためのリンク
 会員登録ページへのリンク
 トップページへのリンク

※標準ページは
認証(ログイン)ページ・登録ページ・パスワード通知依頼ページ・認証エラーページ
の4種類があります。

標準ページURL

認証(ログイン)ページ	プレビューで確認
登録ページ	プレビューで確認
パスワード通知依頼ページ	プレビューで確認

設定

前述のメールが来た後、管理画面にログインし、以下の3つの確認を行ってください。

・「データ」カテゴリの「データベース管理」にて、データベース一覧に「サイト連動」が追加されていること①

・「サイト」カテゴリの「携帯サイト構築」にて、リンクメニューの最下部に、[会員向けコンテンツ]が追加されていること②

・「サイト」カテゴリの「携帯サイト構築」にて、[会員向けコンテンツ設定]メニューを選択した際に、③の画面が表示されていること。

4

上記の確認ができれば、必ず、[今すぐ更新]メニューを実施してください。

会員向けコンテンツ機能は、初期化処理で新設された「サイト連動」データベースに登録されたデータで認証されます。

5.1 会員向けコンテンツを設定してみましょう。

会員登録確認メール

■下記のURLへアクセスしていただくことで、会員登録が完了します。

http://moweb.jp/●●●●
●●●●/xxxxxxxxxxxxxxxxxxx
xxxx

■心当たりのない方は無視してください。
※このメールには返信できません。

標準ページには認証(ログイン)ページ・会員登録ページ・パスワード通知依頼ページ・認証エラーページの4種類があります。

まず、会員登録について説明します。
コンテンツにアクセスするための会員登録をさせる画面です。①
会員登録時には、メールアドレスとパスワードを入力するための登録フォームを表示します。
ユーザが会員登録フォームへの入力を完了すると、入力したメールアドレスに、登録完了の確認メールが送信されます。
その確認メールの本文内のURLにアクセスしていただくことで、会員登録が完了します。
登録処理の中で、携帯端末内の個体識別番号も自動取得します。
ただし、スマートフォンなど、個体識別番号のない端末や個体識別番号の通知をオフにしている端末については、当該情報は取得しません。
この情報が取得できている場合、個体識別番号による自動認証が可能となります。

5

！
会員登録フォームのデザインを変更することはできません。

💡 会員登録について...

- ・登録フォーム入力後に、送信される確認メール内のURLにアクセスするまでは登録完了にはなりません。
- ・すでに会員の方が、同一の端末(個体識別番号)で、再度登録をした場合、その内容でデータベースを更新します。その際、確認メールは配信されません。
- ・すでに会員の方が、別の端末で、再度登録をした場合、メールアドレス・パスワードが合致した場合は、個体識別番号が新しいものに更新されます。
パスワードが合致しない場合は、登録エラーとなります。
- メールアドレス・パスワードともに合致しない場合は、新規会員として登録されます。

退会について...

- ・退会は、メール配信の停止と関連しています。
管理者もしくは会員自身が、メール配信停止処理をすると、そのユーザは、会員向けコンテンツにはアクセスできなくなります。
ただし、「アドレス不明」等によって、配信停止フラグが立てられた場合は除きます。

5.1 会員向けコンテンツを設定してみましょう。

会員向けコンテンツ設定

認証方法 固定識別番号による自動認証 メールアドレス・パスワード

認証エラー時に表示するページのURL

標準のページを表示する

次のURLへ遷移する

メニュー プレビュー サイトツリー

ログイン

簡単ログイン

メールアドレス:

パスワード:

ログイン

[パスワードをお忘れの方](#)
[会員登録していない方](#)
[トップへ](#)

ユーザが会員向けコンテンツにログインする際の認証方法設定について説明します。

※デフォルトでは、「メールアドレス・パスワード」と「標準のページを表示する」が選択されています。

認証方法①は、「固定識別番号による自動認証」か「メールアドレス・パスワード」を選択し、設定をクリックします。

・固定識別番号による自動認証…ログインしてきた携帯端末の固定識別番号が、「サイト連動」DB内の登録データと合致すれば、認証されます。

登録データと合致しない場合、固定識別番号のない端末や固定識別番号の通知をオフにしている端末からのアクセスの場合は、自動認証はされず、「メールアドレス・パスワード」での認証フォームを表示します。

・メールアドレス・パスワード…認証フォーム②を表示し、メールアドレスとパスワードを入力させます。その内容が「サイト連動」DB内の登録データと合致すれば、認証されます。登録データと合致しない場合、認証エラーページを表示します。

また、認証フォーム内の[簡単ログイン]ボタンをクリックさせることで、ユーザの意思で、固定識別番号による認証をさせることも可能です。

設定を反映させるには「設定」をクリックした後、サイト更新を行ってください。

5.1 会員向けコンテンツを設定してみましょう。

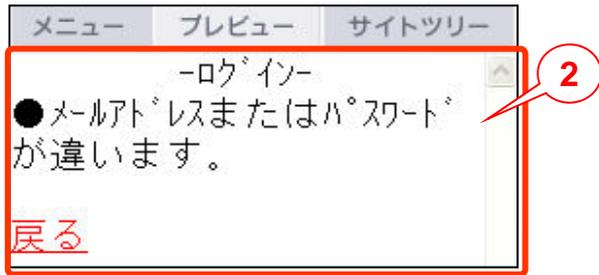
会員向けコンテンツ設定

認証方法 **1** 個人識別番号による自動認証 メールアドレス/パスワード

認証エラー時に表示するページのURL

標準のページを表示する

次のURLへ遷移する



標準ページリンク設定 **3**

任意リンク

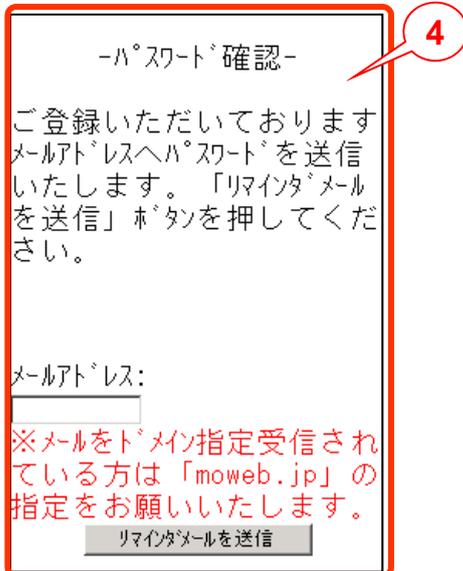
リンク名

リンクURL

パスワードを忘れた方宛にパスワードを通知するためのリンク

会員登録ページへのリンク

トップページへのリンク



認証エラー時に表示するページについて、「標準のページを表示する」か「次のURLへ遷移する」から選択できます**①**。

・標準のページを表示する…システムが用意している標準のエラーページ**②**が表示されます。

・次のURLへ遷移する…指定したURLに遷移します。具体的で分かりやすい通知や凝ったデザインを適用したい場合にご活用ください。

7

標準ページリンク設定**③**では認証(ログイン)ページのフッタ部分につけるリンクの設定を行います。以下の中で、チェックを付けた項目をリンクとして表示します。

・任意リンク…任意のリンクを1つ追加することができます。リンク名に入力した文字列を表示し、クリックされた際は、リンクURLに入力したURLに遷移するようになります。

・パスワードを忘れた方宛にパスワードを通知するためのリンク…**④**のページに遷移します。

8

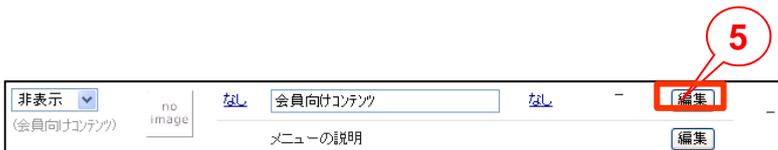
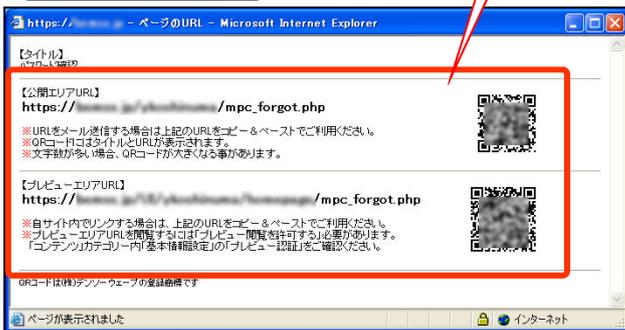
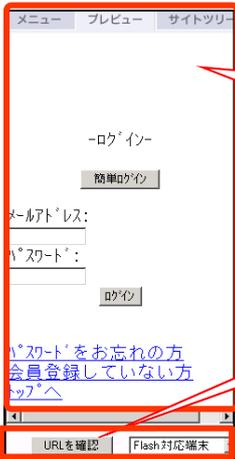
・会員登録ページへのリンク…まだ登録されていない方向けに登録ページに遷移するリンクを表示します。
・トップページへのリンク…トップページに遷移するリンクを表示します。



リンクの順番や任意リンク以外のリンクテキストは変更できません。

5.1 会員向けコンテンツを設定してみましょう。

標準ページURL 1	認証(ログイン)ページ	プレビューで確認
	登録ページ	プレビューで確認
	パスワード通知依頼ページ	プレビューで確認



システムが標準で用意しているページの内容やそのURLを確認するための方法を説明します。標準ページURL①で[プレビューで確認]ボタンをクリックすると、管理画面左側のプレビューウインドウに、当該ページのプレビュー②が表示されます。

また、プレビューウインドウ下部の[URLを確認]ボタン③をクリックすると、「ページのURL」ウインドウ④が開き、そのページのURLを確認したり、QRコードを取得できたりします。トップページ等に、登録ページ等のリンクを任意に作成したい場合に、ご活用ください。

9

会員向けコンテンツの編集手順について説明します。「ページ作成」メニューの「トップページ作成」に追加された「会員向けコンテンツ」の[編集]ボタン⑤をクリックしてください。

下位の階層の編集画面が表示されますので、自由にページ編集を行ってください。

10

 ・ページ編集の詳細は、「携帯サイト構築(コンテンツ編)」の操作マニュアルをご参照ください。
・いずれかの会員向けコンテンツのページにアクセスしたユーザの認証が済んでいない場合は、認証処理が行われます。認証情報は、セッション内に記録され、セッションは直近のアクセスから30分保持されます。30分以上たっている場合は、再度認証処理が行われます。

5.1 会員向けコンテンツを設定してみましょう。

会員属性差込設定について説明します。
 会員属性差込機能では、「サイト連動」データベースに登録された会員のデータを会員向けコンテンツページ内に差し込む事ができます。

「ページ作成」から、「会員向けコンテンツ」の「編集」ボタン①をクリックし、「コンテンツ編集」ページを表示させます。
 「会員向けコンテンツ」コンテンツ作成ページのサブメニュー設定で「編集」ボタンをクリックします。

11

コンテンツ編集ページにて、「+連携」の中での「会員属性差込」④をクリックします。

ポップアップウィンドウ内の「差し込み設定」で差し込む項目を選択⑤して「設定」ボタン⑥をクリックします。

「選択タグ」内に差込用のタグが表示されます⑦。
 このタグを「コンテンツ編集」エリアにコピー＆ペーストして「設定」ボタンをクリックします。

12

第5章 その他の設定

5.2 ソーシャル連携 (Twitter/RSS/いいね!) を設定してみましょう。

TwitterやRSSなどの、外部システムのメッセージをコンテンツとして取り込むことができます。ソーシャル連携をフリーコンテンツに設定することで、TwitterのつぶやきやRSSフィードが更新されると携帯サイトのページが自動更新されるようになります。また、「いいね！設定」を行うことによって各SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)へ簡単に該当ページを投稿できるようになります。SNS上で携帯サイトページURLが共有されるので、口コミ効果が期待できます。



「携帯サイト構築」ツールにて、ソーシャル連携 (Twitter/RSS/いいね!) ① をクリックします。

1



ソーシャル連携画面で、Twitterの場合「新規 (Twitter)」ボタン ②、RSSの場合「新規 (RSS)」ボタン ③、SNS への投稿設定をする場合「いいね！」ボタン ④ をクリックします。

2

5.2 ソーシャル連携 (Twitter/RSS/いいね!) を設定してみましょう。

ソーシャル連携 > Twitter設定

指定したTwitterアカウントのつぶやきを携帯サイトのコンテンツとして表示します。

基本設定	設定名	<input type="text"/>
	Twitterユーザー名	<input type="text"/>
詳細設定	表示するつぶやきの数	15
	表示する項目	<input checked="" type="checkbox"/> ユーザー名 <input checked="" type="checkbox"/> 名称 <input checked="" type="checkbox"/> プロフィール画像 <input checked="" type="checkbox"/> 投稿日時

戻る 設定

ソーシャル連携

ソーシャル連携設定については[こちら](#)

新規 (Twitter) 新規 (RSS) 新規 (いいね!)

設定名	編集	削除
Twitterテスト	Twitter	編集 削除

【Twitterの場合】

Twitter設定画面で各項目を設定します。設定したら「設定」ボタンをクリックします。「戻る」ボタンをクリックし、ソーシャル連携画面に設定した名称が表示されることを確認します。⑤

設定名 ①	管理画面上の設定名です。同じ設定名は使用できません。
Twitterユーザー名 ②	Twitterのユーザー名を設定します。設定したユーザー名のおつぶやきが表示されます。
表示するメッセージ名 ③	ページ内に表示するつぶやきの数を指定します。1、3、5、10、20から選択可能です。
表示する項目 ④	ページ内に表示する項目を選択します。「ユーザー名」「名称」「プロフィール画像」「投稿日時」の表示/非表示を切り替えます。

3-1



- ・リツイート(公式リツイート)したメッセージは表示されません。
- ・アカウントは一般に公開設定している必要があります。「ツイートを非公開にする」のチェックは外してください。
- ・Twitter設定はRSS設定・いいね！設定と合わせて、20個まで作成できます。

第5章 その他の設定

5.2 ソーシャル連携 (Twitter/RSS/いいね!) を設定してみましょう。

ソーシャル連携 > RSS設定

指定したRSS取得URLのフィードを携帯サイトのコンテンツとして表示します。

基本設定	設定名	<input type="text"/>
	RSS取得URL	<input type="text"/>
詳細設定	表示するメッセージ数	5
	表示する項目	<input checked="" type="checkbox"/> タイトル <input checked="" type="checkbox"/> 要約 <input checked="" type="checkbox"/> リンク
	コンテンツ調整	要約の <input type="text"/> 文字を超えた部分を...で省略する <small>空欄の場合は省略せずそのまま出力します。 全角も1文字としてカウントされます。</small>

戻る 設定

【RSSの場合】

RSS設定画面で各項目を設定します。
設定したら「設定」ボタンをクリックします。
「戻る」ボタンをクリックし、ソーシャル連携画面に設定した名称が表示されることを確認します。⑥

設定名①	管理画面上の設定名です。 同じ設定名は使用できません。
RSS取得URL②	RSS取得用のURLを設定します。 指定したRSSフィードの内容が表示されます。
表示するメッセージ数③	ページ内に表示するメッセージの数を指定します。 1、3、5、10、20から選択可能です。
表示する項目④	ページ内に表示する項目を選択します。 「タイトル」「要約」「リンク」の表示/非表示を切り替えます。
コンテンツ調整⑤	1つの記事の最大表示文字数を設定します。 設定した文字を超えた場合、それ以降の文字が[...]で省略されます。

3-2

ソーシャル連携 [ソーシャル連携設定についてはこちら](#)

新規 (Twitter) 新規 (RSS) 新規 (いいね!)

設定名	種別	編集	削除
Twitterテスト	Twitter	編集	削除
いいね! テスト	いいね!	編集	削除
RSSテスト	RSS	編集	削除



・RSS設定はTwitter設定・いいね! 設定と合わせて、20個まで作成できます。

5.2 ソーシャル連携 (Twitter/RSS/いいね!) を設定してみましょう。

ソーシャル連携 > いいね! 設定 いいね! 設定についてはこちら

基本設定

1 設定名

詳細設定

2 Twitterでつぶやく 表示する
※スマートフォン・PCからのアクセス時のみ表示されます。

ボタンの種類

つぶやく内容

※URLは、ショートURLへ変換されて挿入されます。

3 facebookいいね! 表示する
※スマートフォン・PCからのアクセス時のみ表示されます。

ボタンの種類

レイアウト

4 mixiチェック 表示する
※ボタンの種類はスマートフォン・PCからのアクセス時のみ有効です

ボタンの種類

5 GREEいいね! 表示する

ボタンの種類

6 QRコードのリンク 表示する

7 メールリンク 表示する

8

【いいね! の場合】

いいね! 設定画面で各項目を設定します。設定したら「設定」ボタンをクリックします。

「戻る」ボタンをクリックし⑧、ソーシャル連携画面に設定した名称が表示されることを確認します。⑨

設定名①	管理画面上の設定名です。同じ設定名は使用できません。
Twitterでつぶやく②	Twitterでつぶやくアイコンを表示させる場合はチェックを入れます。ボタンの種類でカウンタ付を選択すると設置されたページからツイートされた数が表示されます。
facebook いいね!③	facebook いいね! アイコンを表示させる場合はチェックを入れます。いいね! されるとfacebook上に投稿されます。
mixiチェック④	mixiチェックアイコンを表示させる場合はチェックを入れます。チェックされるとmixi上に投稿されます。
GREEいいね!⑤	GREEいいね! アイコンを表示させる場合はチェックを入れます。いいね! されるとGREE上に投稿されます。
QRコードのリンク⑥	QRコードのリンクアイコンを表示させる場合はチェックを入れます。アイコンをクリックすると該当ページのQRコードが表示されます。該当ページを近くの人におすすめするのに便利な機能です。
メールのリンク⑦	メールのリンクアイコンを表示させる場合はチェックを入れます。アイコンをクリックすると該当ページのURLが本文に記載された状態で携帯のメール画面が起動します。該当ページのURLをお友達にメールでお知らせする際に便利な機能です。

3-3

ソーシャル連携 ソーシャル連携設定についてはこちら

新規 (Twitter) 新規 (RSS) 新規 (いいね!)

設定名	種別	編集	削除
Twitterテスト	Twitter	<input type="button" value="編集"/>	<input type="button" value="削除"/>
いいね! テスト	いいね!	<input type="button" value="編集"/>	<input type="button" value="削除"/>
RSSテスト	RSS	<input type="button" value="編集"/>	<input type="button" value="削除"/>

9



いいね! 等を行なった際に携帯サイトページの画像が自動的に検知され、投稿されることがあります。Webクリップアイコンが設定されている場合はそちらが表示されますので、いいね! 設定を行う前にWebクリップアイコンをご設定いただくことを推奨しております。Webクリップアイコンは[基本情報設定]メニューからご設定下さい。[基本情報設定]については本マニュアル第1章を参照願います。

第5章 その他の設定

5.2 ソーシャル連携 (Twitter/RSS/いいね!) を設定してみましょう。

いいね！設定のfacebookいいね、mixiチェック、GREEいいね！ボタンの種類は以下から選択できます。

◆facebookいいね!アイコン

ボタンの種類	レイアウト	表示画像
いいね！	標準	
	カウント(button)	
	カウント(box)	
おすすめ	標準	
	カウント(button)	
	カウント(box)	

◆mixiチェックアイコン

ボタンの種類	表示画像
チェック	
mixiチェック	
Check	
mixi Check	
チェック(大)	
携帯端末での表示	

◆GREEいいね！

ボタンの種類	表示画像
いいね！	
気になる	
おすすめ	
シェア	

QRコード、メールリンクのアイコンは以下のように表示されます。

ボタンの種類	表示画像
QRコード	
メールリンク	

5.2 ソーシャル連携 (Twitter/RSS/いいね!) を設定してみましょう。

◆携帯サイトページ表示イメージは以下のとおりです。

携帯端末	スマートフォン端末
	

◆携帯サイトページ表示イメージ

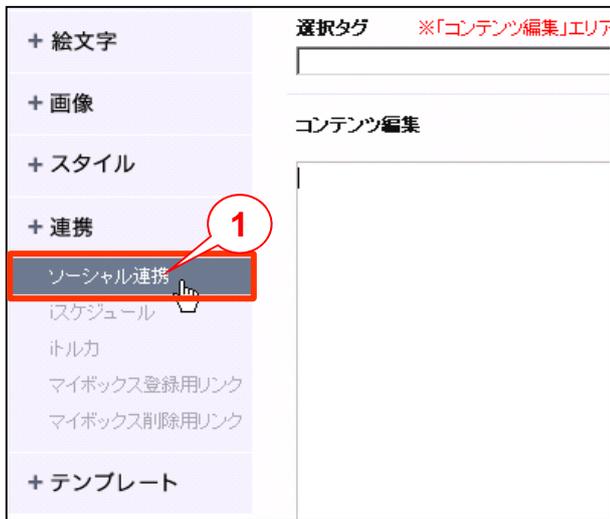
モバイルウェブで作成したページ(ページ名:おすすめページ)を各SNSの利用者がいいね!したときの表示例です。

facebookいいね!	mixiチェック	GREEいいね!
		
<ul style="list-style-type: none"> •いいね!を行うとfacebookプロフィールのウォール欄に表示されます。 •会員向けコンテンツページをいいね!した場合は認証ページが投稿されます。 •携帯サイトページのいいね!取消しについて、facebookへの反映タイムラグにより正常に行えない場合があります。ページの再読み込みを行い、再度お試しください。 •対応端末に関してはfacebookにご確認ください。 	<ul style="list-style-type: none"> •mixiチェックを行うと自分のチェック欄に表示されます。 •会員向けコンテンツページをmixiチェックした場合は認証ページが投稿されます。 •独自ドメインをご利用の場合、弊社にてmixiチェック機能を有効にする場合があります。ご利用の際はヘルプデスクまでご連絡ください。 •対応端末に関してはmixiにご確認ください。 	<ul style="list-style-type: none"> •会員向けコンテンツページをいいね!した場合は認証ページが投稿されます。 •対応端末に関してはGREEにご確認ください。



いいね!されたSNS上で表示されるサイト名称は基本情報設定のモバイルサイトのサイト名または各ページのページ属性のSEOタイトル設定となります(各SNSによって異なります)。SNS連携機能を使用する際はこれらの設定もあわせて行うことを推奨いたします。基本情報設定については第1章、各ページのページ属性設定については第4章をご覧ください。

5.2 ソーシャル連携 (Twitter/RSS/いいね!) を設定してみましょう。



ソーシャル連携設定をページへ差し込むには、表示したいページのコンテンツ編集画面を開き、+連携>ソーシャル連携①をクリックします。

4

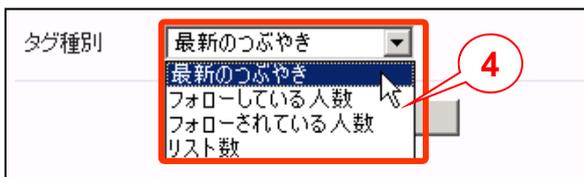


ソーシャル連携: タグ選択画面が開きますので表示したい設定名②を選択し、設定ボタンをクリックします。③

Twitterの場合、タグ種別④を以下から選択します。

- ・最新のつぶやき
- ・フォローしている人数
- ・フォローされている人数
- ・リスト数

5



選択タグ欄にタグが表示されます⑤ので、表示されたタグをコピーし、コンテンツ編集欄⑥に貼り付けます。

プレビュー画面に反映させるためには「設定」ボタンをクリックしてください。

サイトを公開するには「このページのみを更新」または「今すぐ更新」をクリックしてください。

6



💡 テンプレートから設定することも可能です。テンプレート設定の詳細については4.8ページテンプレートに関する説明を参照してください。

5.3 その他の機能を活用してみましょう。



コンテンツカテゴリのSEO設定について説明します。

“SEO”とは検索結果のページの表示順の上位に自らのWebサイトが表示されるように工夫することです。

コンテンツカテゴリのSEO設定はトップページの概要およびキーワードの設定を行います。設定した内容は、検索エンジンでの評価対象となります。また、自動作成したgoogle向けのサイトマップのURLおよび確認用メタタグを参照できます。

1

googleにこの情報を登録することによって、クローラーに巡回の確度が高まります。



Googleモバイルサイトマップの詳細は5章末尾の参考情報をご覧ください。

+ コンテンツ

- 基本情報設定
- ヘッダ・フッタ設定
- ページ作成
- SEO設定
- LPO設定**
- ページマッピング設定
- 会員向けコンテンツ設定

LPO設定編集

基本情報	設定名称	<input type="text" value="test"/>
		全角50文字以内
	AxyzID	<input type="text" value="X_X_xxx_xxx"/>
	クリエイティブの種類	<input checked="" type="radio"/> 画像 <input type="radio"/> テキスト
タイムアウト時	<input type="radio"/> 何もしない	
	<input checked="" type="radio"/> 次の文字列を表示	<input type="text" value="Time Out!"/>
		全角50文字以内
	<input type="radio"/> 次の画像を表示	<input type="button" value="画像設定"/> <input type="button" value="画像削除"/>
		<input type="button" value="戻る"/> <input type="button" value="設定"/>

2

コンテンツカテゴリのLPO設定について説明します。

オプションサービスの「モバイルLPO」を活用する際に、別途設定したコンテンツ出し分けで発番されたAxyzIDを登録します。

[新規]または[編集]ボタンをクリックすると設定画面に遷移するので、名称・AxyzID・クリエイティブの種類・タイムアウト時の処理について、指定して、[設定]ボタンをクリックします。

登録した内容を、コンテンツ編集時に、挿入することによって、その部分で設定したコンテンツの出し分けが実現できます。

※この設定は、当該オプションサービスを契約された方のみ有効となります。また、事前に出し分けコンテンツの設定が必要です。



LPO設定については別途モバイルLPO管理画面オペレーション資料編、ユーザガイド「LPO設定方法編」のマニュアルに記載しておりますのでこちらを参照ください。

設定名	AxyzID	入力タグ	操作
1 test	X_X_xxx_xxx	<img_lpo="test">	<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="削除"/>

5.3 その他の機能を活用してみましょう。

+ コンテンツ

- 基本情報設定
- ヘッダ・フッタ設定
- ページ作成
- SEO設定
- LPO設定
- ページマッピング設定
- 会員向けコンテンツ設定
- ソーシャル連携 (Twitter/RSS/LINE)
- 外部サービス連携

ページマッピング設定

標準のファイル名 cont 指定なし . 指定なし . 指定なし . php

変更後のファイル名 php

タイトル	プレビューエリアページ	公開エリアページ	操作
	cont105_001_005.php	flash_game.php	<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="削除"/>

コンテンツカテゴリのページマッピング設定について説明します。

作成したフリーコンテンツページのファイル名を任意の名称に変更して公開します。
自動で命名されたファイル名をプルダウンで選択し、変更後のファイル名を入力し、[設定]ボタンをクリックしてください。

既に設定したものは一覧表示されるので、変更する場合は[編集]ボタンを、削除する場合は[削除]ボタンをクリックしてください。

3



- ・変更後のファイル名には、半角英数など有効な文字が限定されます。
- ・変更が反映されるのは公開エリアのみです。プレビューエリアのファイル名は変更できません。
- ・ここで設定した内容は、サイト更新をすることで反映されます。

+ コンテンツ

- 基本情報設定
- ヘッダ・フッタ設定
- ページ作成
- SEO設定
- LPO設定
- ページマッピング設定
- 会員向けコンテンツ設定
- ソーシャル連携 (Twitter/RSS/LINE)
- 外部サービス連携

外部サービス呼び出し

モバイルLPO連携	ConductorLCO管理画面
Googleサイトマップ連携	Googleアカウント作成画面 Googleウェブマスターツール

コンテンツカテゴリの外部サービス連携について説明します。

オプションサービスの一部等で、別の管理画面にログインし設定する必要がある場合、こちらからそのログイン画面に遷移することができます。

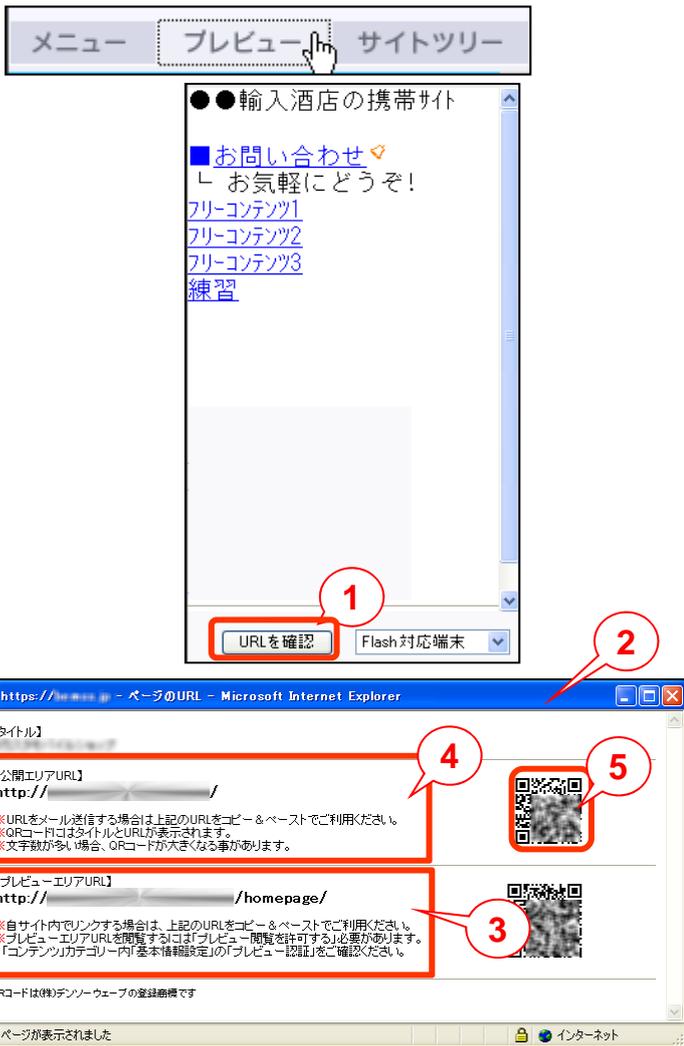
※オプションサービスの契約状況により、表示される内容が異なります。

4



- ・Googleモバイルサイトマップの詳細は5章末尾の参考情報をご覧ください。

5.3 その他の機能を活用してみましょう。



左側をプレビュー表示にした際の各機能について説明します。①

URLを確認…プレビューに表示されているページのURLとそのQRコードを確認するウインドウ②を表示します。

※本サイト内のページ間で、リンクを貼る場合、「プレビューエリアURL」③を指定することをお勧めします。更新前に、プレビュー間で、リンクの確認ができます。また、サイト更新時に、「プレビューエリアURL」で指定している部分は、システムが自動的に、公開エリアURL、もしくは、ページマッピング機能で設定したURLに変換した上で公開されます。

●プレビューエリアURL (③)を確認

プレビューエリアURLは、実機で確認したい場合に使います。基本情報設定でプレビュー認証をONにすると、サイトを閉鎖していてもアクセスすることができます。同じサイト内でページ同士をリンクさせる場合もプレビューエリアのURLを使用します。全世界へ公開する前の、事前確認に使用するURLです。公開用URLとプレビュー用URLを間違わないように気を付けて下さい。

●公開エリアURL (④)を確認

公開用URLは、全世界に向けてサイト(ページ)を公開する時のURLのことです。

各プレビューページの下の[URLを確認]ボタンをクリックすると表示されます。

各ページのURLがここで確認できます。公開されるURLです。サイトを閉鎖している間はアクセスできません。

●QRコードを保存

公開エリアURLのQRコード(⑤)を右クリックで保存して有効利用します。

(プレビュー表示 続き)

Flash対応/非対応端末の選択…インタラクティブ形式のFlashを設定したページをプレビューする場合、プルダウンで、「Flash対応端末」を選択した場合は、設定したFlashコンテンツを表示します。

「Flash非対応端末」を選択した場合は、非対応端末向けに作成した通常のページのプレビューを表示します。※Flashの設定をしていないページについては、どちらを選択しても通常のページのプレビューを表示します。

●QRコード

プレビューエリアのQRコードは公開しないようにして下さい。

5.3 その他の機能を活用してみましょう。



左側をサイトツリー表示にした際の機能について説明します。

サイトツリー表示では作成したフリーコンテンツや携帯通販向けの表示コンテンツなど、設定できるページをリスト化して表示します。

「+」①をクリックすると、そのカテゴリに属するページの一覧が表示されます。

再度クリックすると、非表示になります。

各ページの名前部分をクリックすると、そのページの編集画面に直接遷移することができます。

◆参考付録 Googleウェブマスターからのサイト追加とサイトマップ登録◆

◆参考付録 Googleウェブマスターからのサイト追加とサイトマップ登録◆

【参考】Googleウェブマスターからのサイト追加とサイトマップ登録

Googleウェブマスターからのサイト追加とサイトマップ登録を利用すれば、Google インデックスの更新情報として使用されるので、検索エンジン登録をより効率的に支援することができます。

■Googleウェブマスターからのサイト追加

Googleウェブマスターをご利用する場合、まず、Googleアカウントを作成する必要があります。
以下のURLからGoogleアカウントを取得してください。
<https://www.google.com/accounts/NewAccount>



Googleアカウント作成後、Googleウェブマスターツール (<http://www.google.com/webmasters/>) にアクセスし、下記の手順でサイト追加を行ってください。

1 「サイト追加ボタン」をクリックし、モバイルウェブで作成した携帯サイトのURL(トップページ)を入力後①、「続行」②をクリックします。



所有権の確認ページが表示されます。
「メタタグをサイトのホームページに追加」を選択します。
③ 手順にあるmetaタグのcontentにあるダブルクォーテーションで囲まれた値(グレーで塗った箇所)④のみをコピーします。



モバイルウェブの管理画面にある「携帯サイト構築」のメニューにある「SEO設定」をクリックします。⑤ 「SEO設定」のページにあるサイトマップのところの確認用メタタグの値に、先ほどコピーした値を貼り付けます。⑥ その後、「設定ボタン」をクリックします。⑦

◆参考付録 Googleウェブマスターからのサイト追加とサイトマップ登録 ◆

【参考】Googleウェブマスターからのサイト追加とサイトマップ登録



メタタグの値の設定が終了したら携帯サイトを更新します。①

4



Googleウェブマスターツールにもどり、「確認」ボタンをクリックし、完了したことを確認します。これでサイトの追加は完了です。

5

◆参考付録 Googleウェブマスターからのサイト追加とサイトマップ登録◆

【参考】Googleウェブマスターからのサイト追加とサイトマップ登録

■Googleウェブマスターからのサイト登録の手順

サイトマップの登録へ進みます。
※必ずサイト追加実施後に行ってください。



Googleウェブマスターツールで、当該サイトをクリックしてください。①

1



ダッシュボードにあるサイトマップの「サイトマップ」を送信するをクリックします。②

2



サイトマップを送信するフォームに「sitemap.xml」を入力③し、「サイトマップを送信」をクリックします。④
これでサイトマップの登録が完了です。

3

-
- 本書の一部または全部をNTTコムオンライン・マーケティング・ソリューション株式会社の許可なく複製することを禁じます。
 - 本書の内容は予告なく変更することがあります。
 - 本書における製品の記述は、情報を提供する目的で書かれたもので、これらの製品についてなんら保証もしくは推奨するものではありません。
 - OCNIは、NTTコミュニケーションズ株式会社の商標です。
 - 製品名などの固有名詞は、各メーカーの登録商標または商標です。